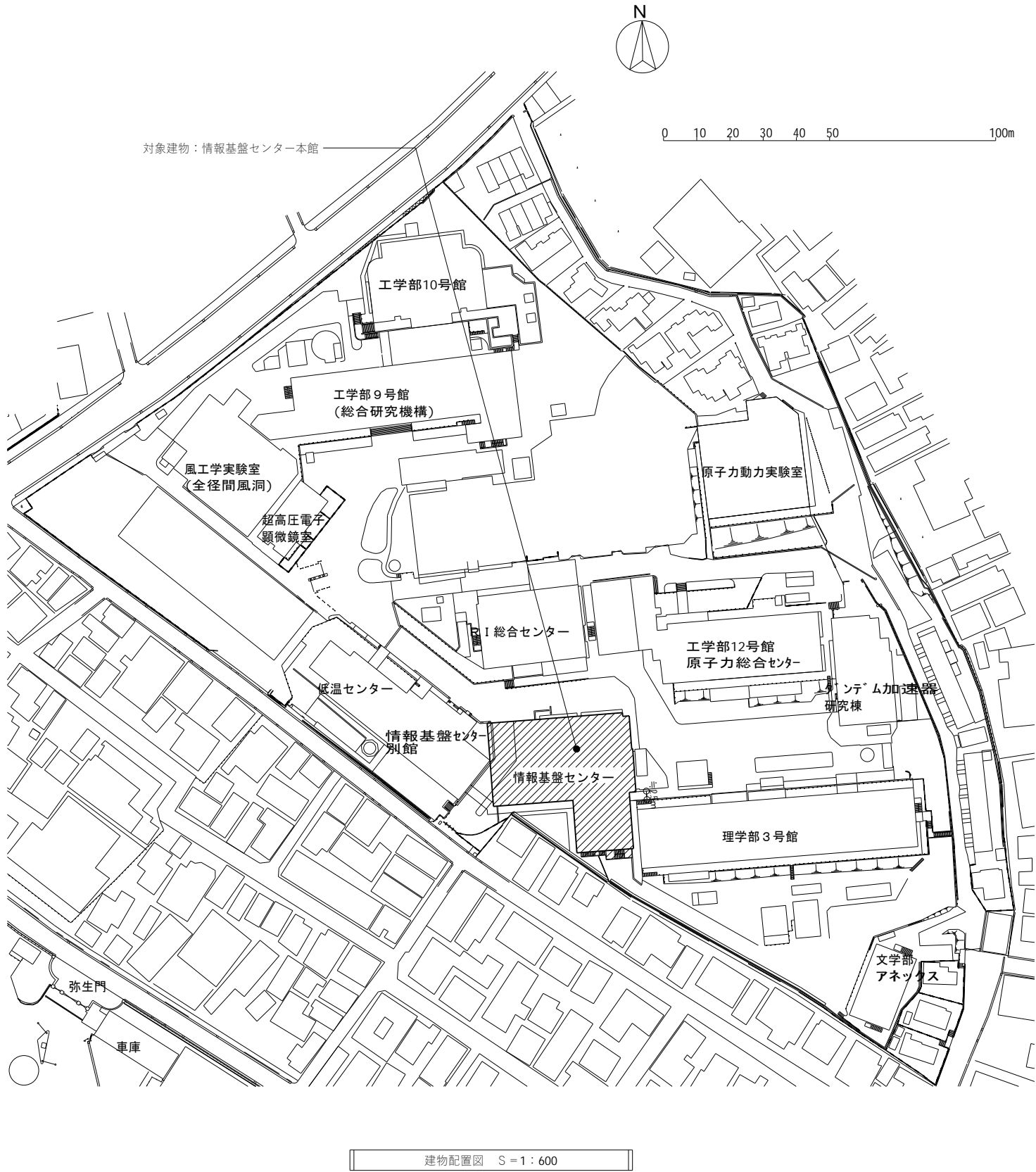
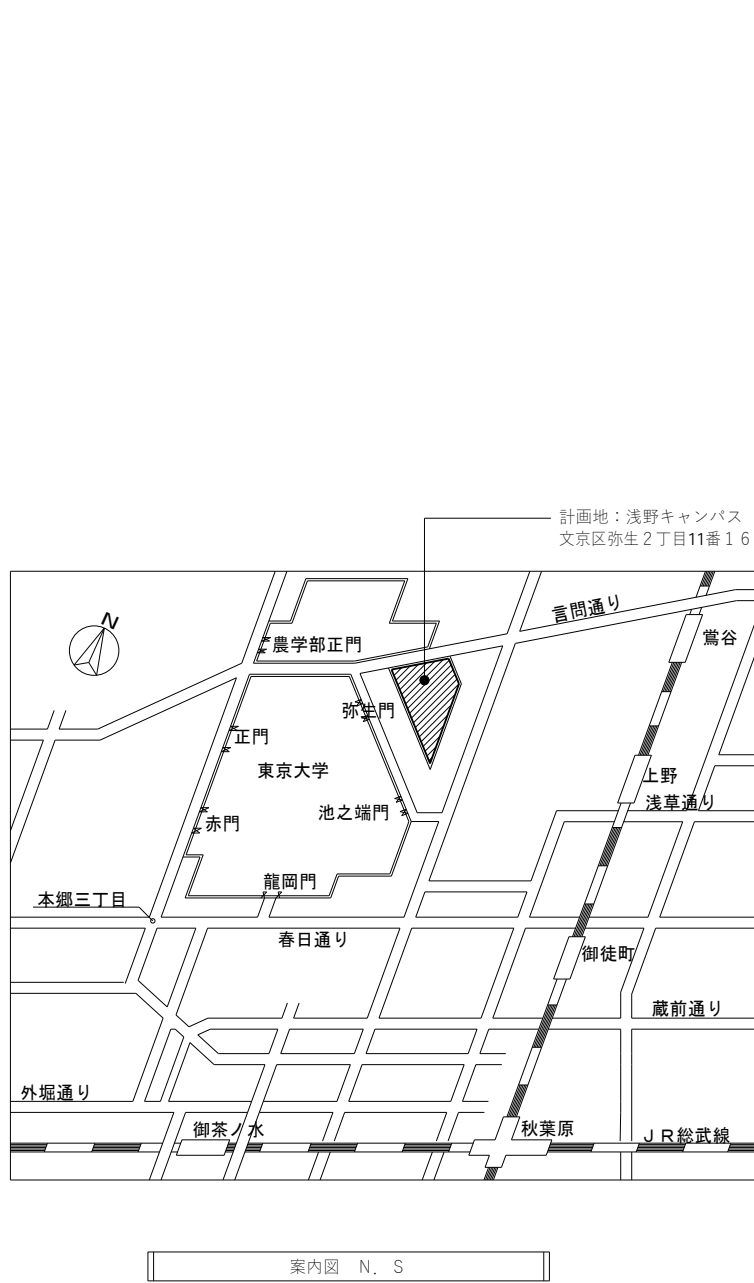
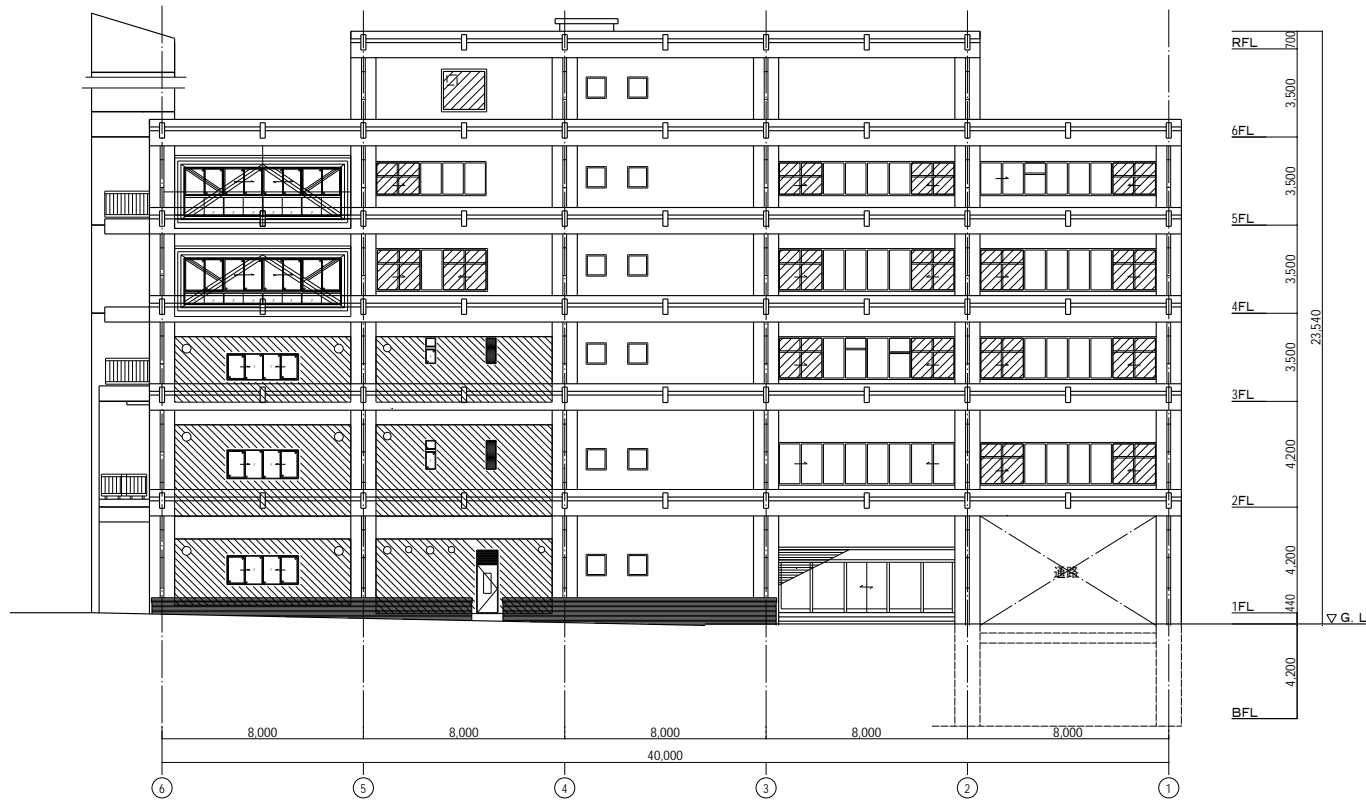


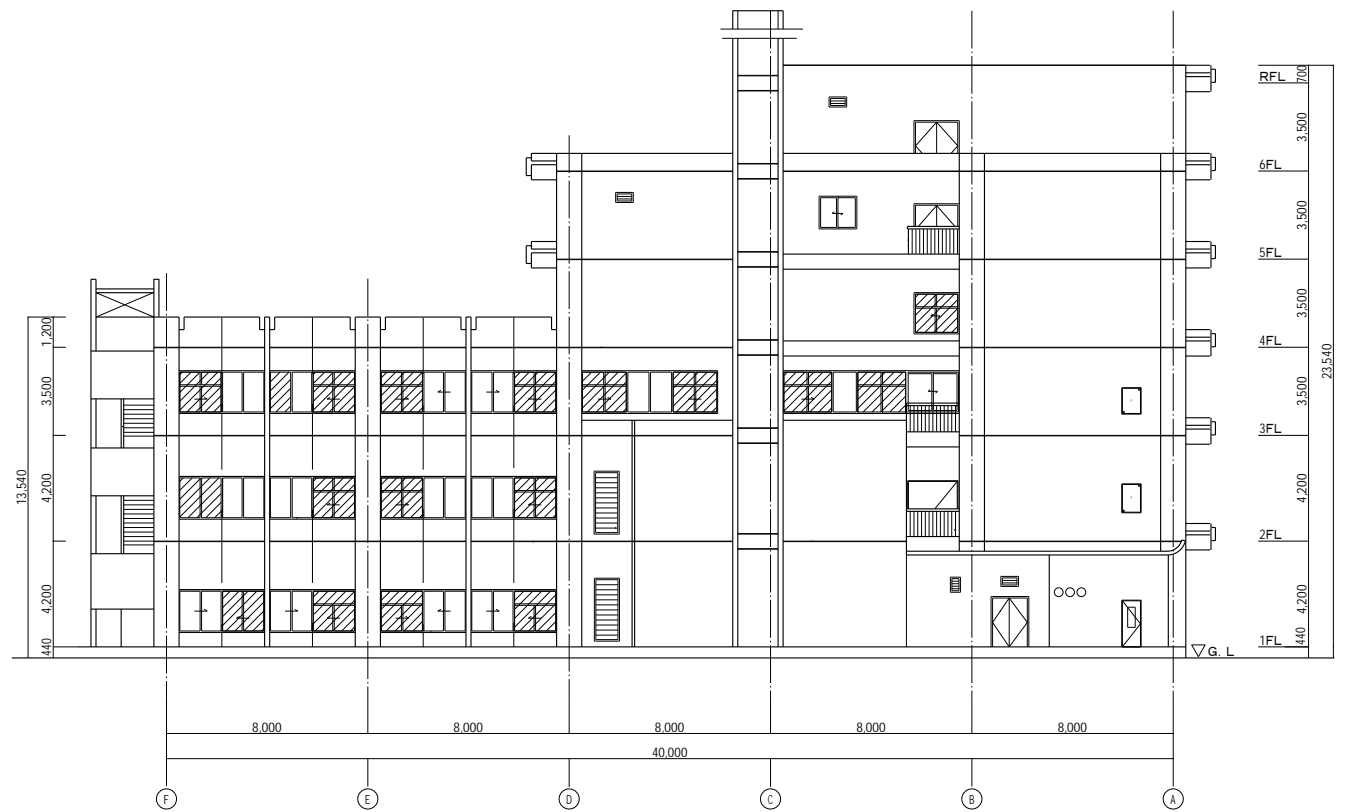
概要図



共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課	
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		西村 関 山本 西原 水谷	
	株式会社 総合設備コンサルタント		図面名称		作成年度	縮尺
	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		案内図・配置図		R7	A1: 1/3000, 1/10000 A3: 1/6000, 1/20000
					図面番号 本M-001	

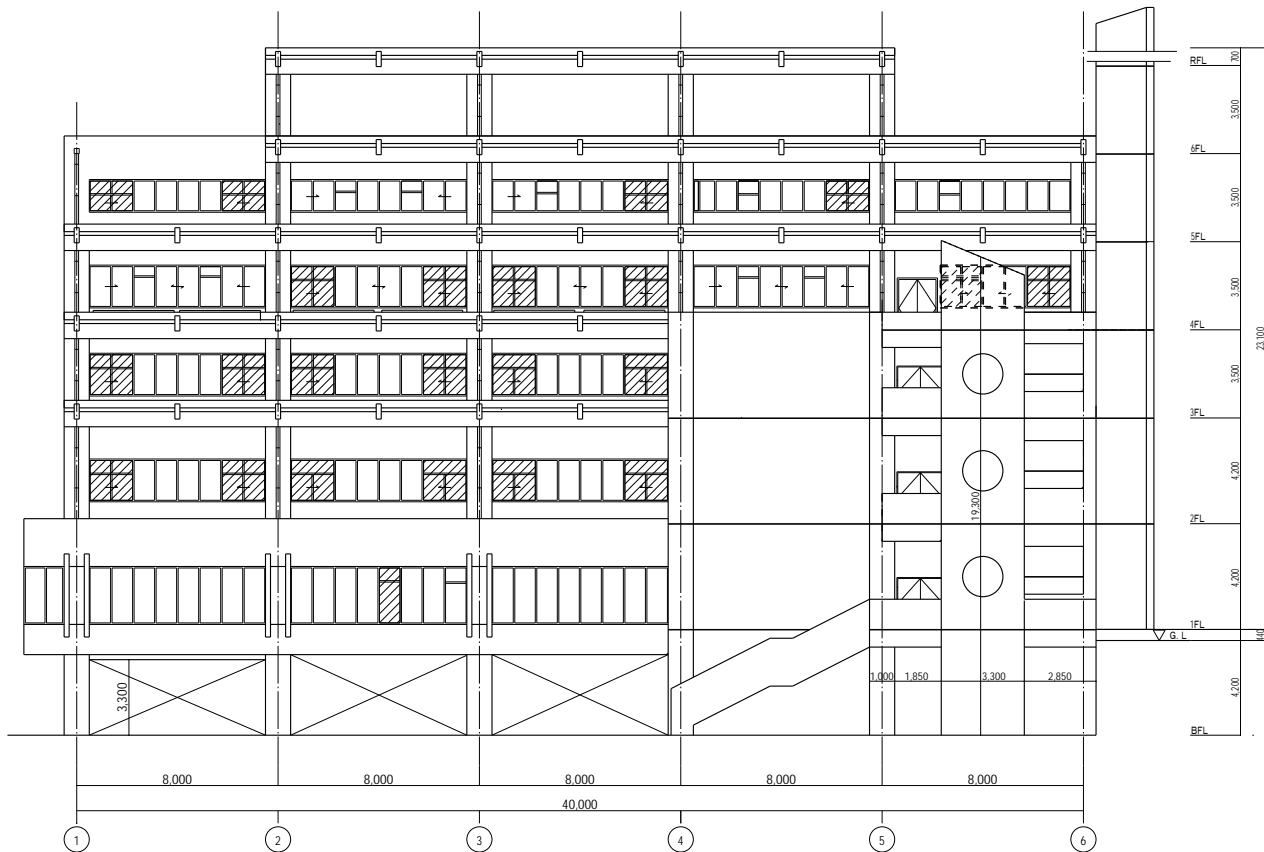


北側立面図 S=1/150

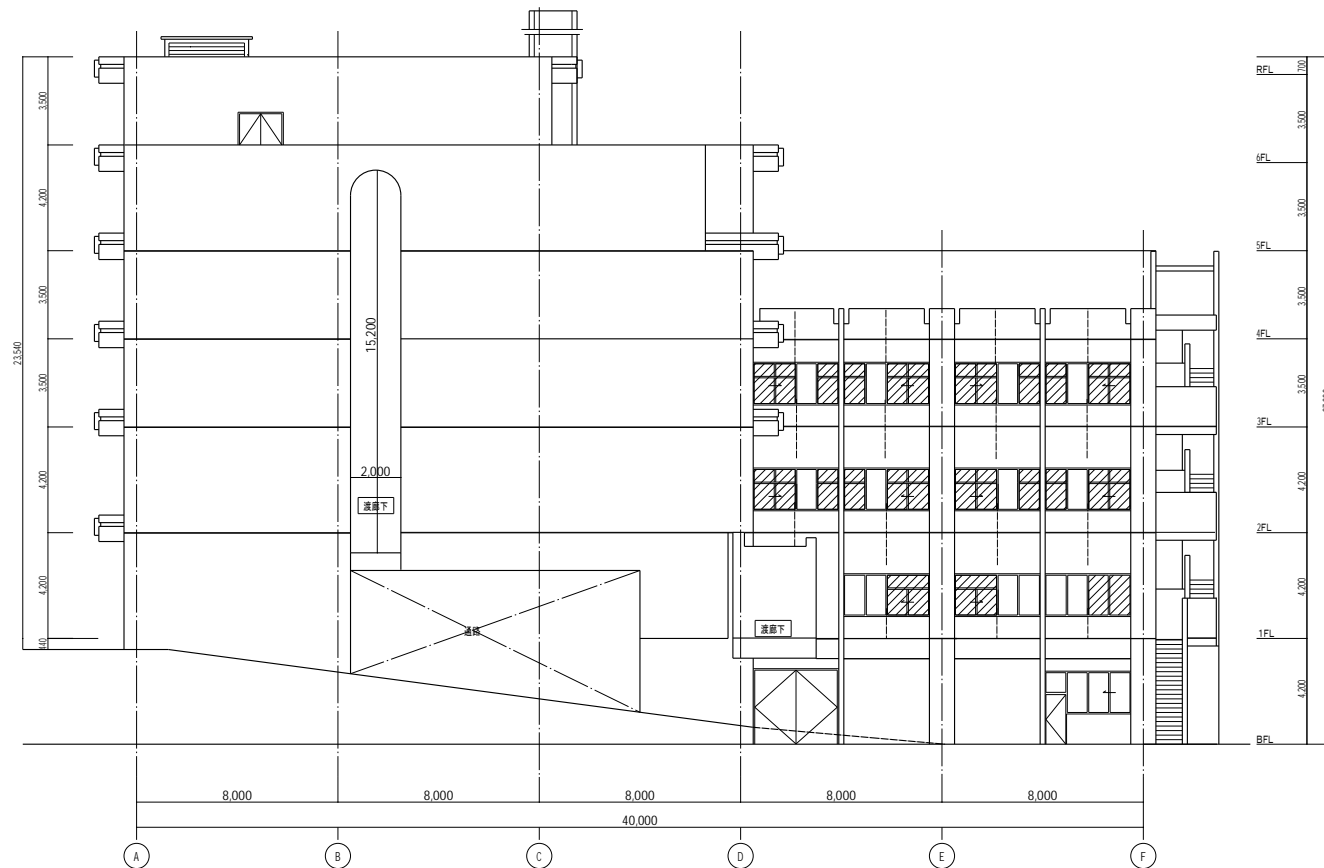


東側立面図 S=1/150

共通事項		業務名称		工事名称		施設部長計画課		
		東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO		
		株式会社 総合設備コンサルタント 印		図面名称		西村 関 山本 西原 水谷		
		〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷1丁目3-4番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		建物立面図（1）		作成年度 縮尺 図面番号		
						R7 A1: 1/150 A3: 1/300 本 M-002		



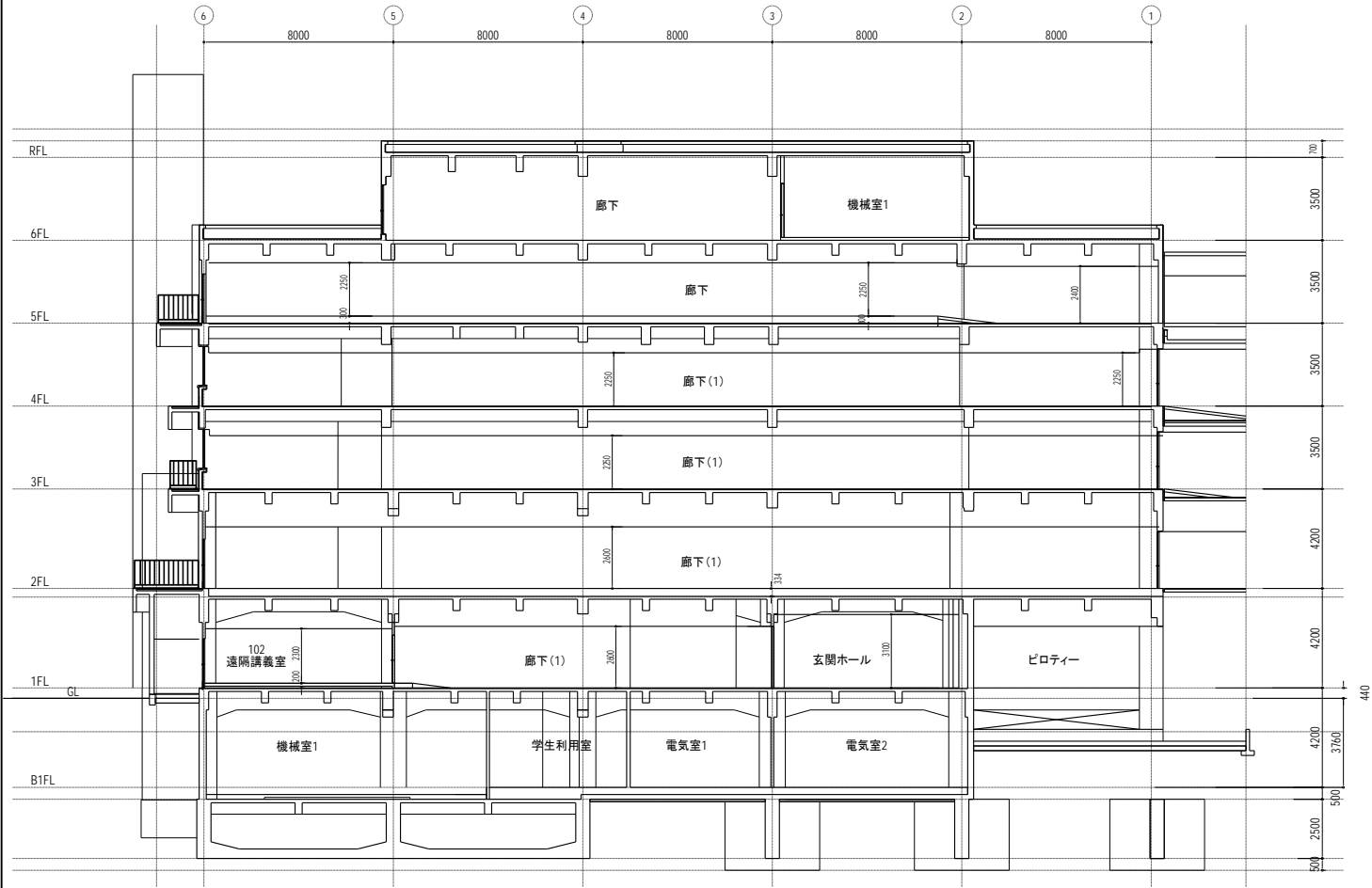
南側立面図 S=1/150



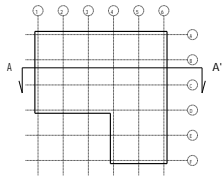
西側立面図 S=1/150

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課	
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		西村 関 山本 西原 水谷	
	株式会社 総合設備コンサルタント		図面名称		作成年度	縮尺
	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		建物立面図（2）		R7	A1: 1/150 A3: 1/300
					図面番号 本 M-003	

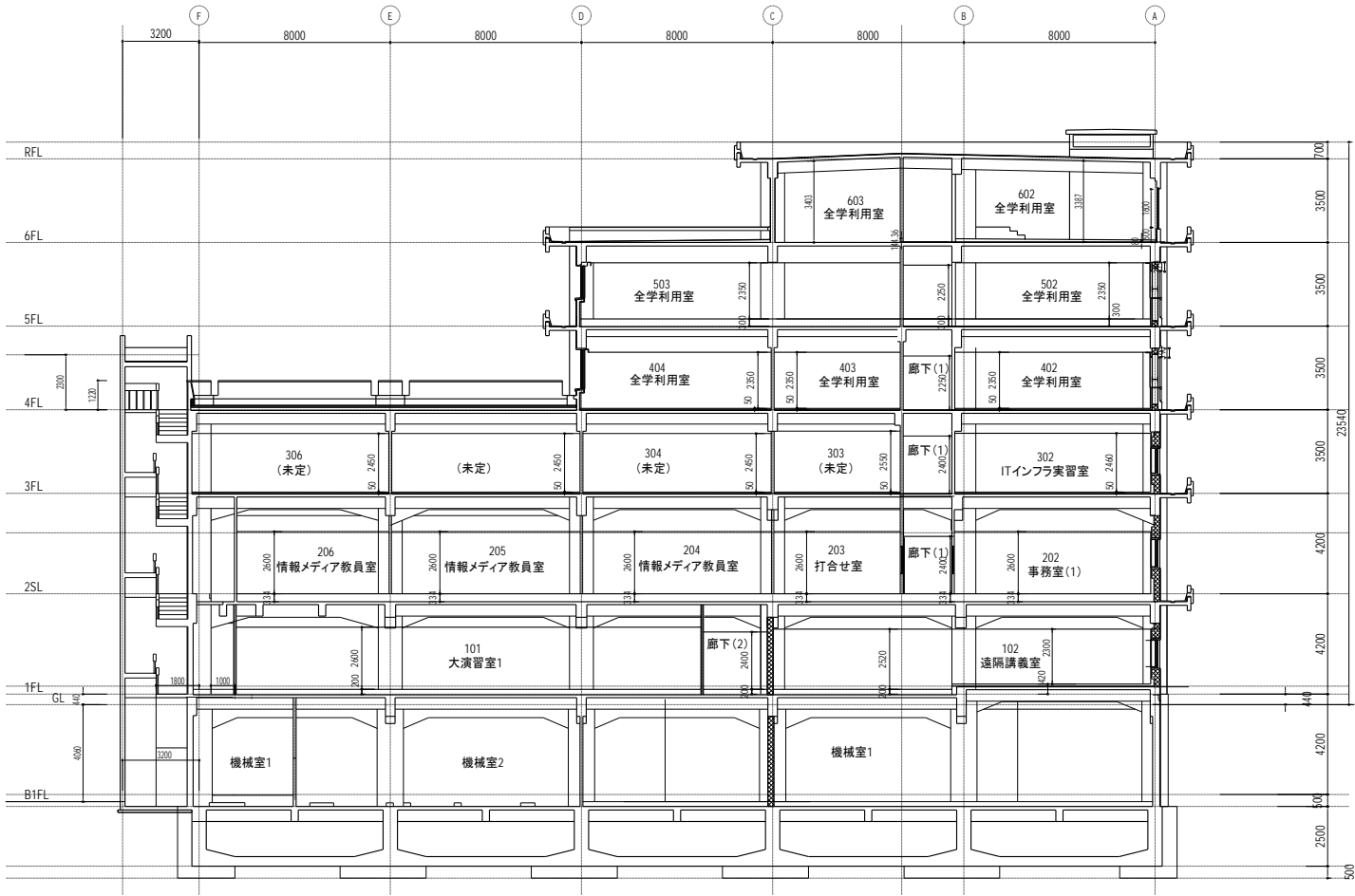
概要図



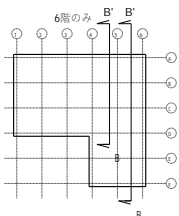
A-A' 断面図 S=1/150



キープラン



B-B' 断面図 S=1/150



キープラン

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課	
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO	
	株式会社 総合設備コンサルタント		図面名称		作成年度	
	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		建物断面図		R7	
	印		縮尺		図面番号	

概要図

マルチパッケージ形空調機（屋外機）

記 号	系 統 名		形 式	形 番	冷房能力	暖房能力	電 源		操作 方法	警報	電源 種別	消費電力		圧縮機	送風機	設置場所	台数	備 考
	階	系 統			kW	kW	φ	V				冷房 kW	暖房 kW	kW	kW			
PAC-B1-1	B1	B1F Heavy Workshop 系統	冷暖切替	280	28.0	31.5	3	200	M	—	○	8.79	8.34	7.73	0.33	4階 屋上	1	
PAC-B1-2	B1	B1F Digital Fabrication 系統	冷暖切替	500	50.0	56.0	3	200	M	—	○	17.2	18.3	16.1	0.38x2	4階 屋上	1	

特 記 事 項

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。
- 電源周波数は、50Hzとする。
- 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8616による。
- 冷媒種別はR32とする。
- 圧縮機は屋外形とする。
- スプリング防振架を付属とする。
- 集中リモコン（タッチパネル式）を1台含むとする。
- 定格電流20Aを超える機器については、アクティブフィルターを付属とする。
- 消費電力、圧縮機・送風機電気容量は参考値とする。
- 室外機基礎は既設再利用とする。

パッケージ形空調和機

記 号	系 統 名		ユニット名	形 式		冷房能力	暖房能力	電 源		操 作 方法	警 報	電 源 種 別	消費電力	圧縮機	送風機	設置場所	台数	備 考
	階	系 統		kW	kW	φ	V	kW	kW				kW	kW	kW			
PAC-2-1 PAC-2-1-1	2	215 事務室4	室外機	冷暖切替（ツイン）	10.0	11.2	3	200	M	—	○	冷房 2.08	1.75	0.07+0.07	4F 屋上	1		
			室内機	天井カセット4方向	5.0	5.6						暖房 2.23	—	0.057x1	2F 215 事務室4			
PAC-2-2 PAC-2-2-1	2	Booth02	室外機	冷暖切替（ベア）	7.1	8.0	3	200	M	—	○	冷房 1.76	1.35	0.05	4F 屋上	1		
			室内機	天井カセット4方向	7.1	8.0						暖房 1.77	—	0.057x1	2F Booth02			
PAC-3-2 PAC-3-2-1	3	Seminar Room 1	室外機	冷暖切替（ベア）	5.6	6.3	3	200	M	—	○	冷房 1.19	1.00	0.05	4F 屋上	1		
			室内機	天井カセット4方向	5.6	6.3						暖房 1.25	—	0.057x1	3F Seminar Room 1			

特 記 事 項

1. 国土交通省大臣官庁官庁庁舎整備の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。

2. 電源周波数は、50Hzとする。

3. 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8616による。

4. ドレンアップメカ、防振吊金具、室外機防振ゴムパッドを付属とする。

5. リモコンはワイヤード液晶リモコンとする。

6. 天井カセット形は化粧パネルを付属とする。

7. フィルターは製造者標準品とする。

8. 消費電力、圧縮機・送風機電容量は参考値とする。

9. 室外機基礎は既設再利用とする。

全熱交換器ユニット

凡例 1. 操作方法【M/ 手動、R/ 遠隔、A/ 自動】 2. 警報【O/ 警報有り】 3. 電源種別【O/ 一般、◎/ 保安、●/ 非常】
※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源 非常：法的に必要な発電機用電源

記号	名称	形式	型番	風量 (m3/h)	機外 静圧 (Pa)	加湿量 (kg/h)	電動機 (50Hz)				操作 方法	警報	電源 種別	防振 基礎	数量	設置場所		運転方法	備 考
							φ	V	W	起動						階	室名		
HEX-B1-1	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	70	-	1	100	395	直入	M	—	○	2	B1	Learning Space	リモコン		
HEX-B1-2	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	50	-	1	100	195	直入	M	—	○	2	B1	Light Bench	リモコン		
HEX-B1-3	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	120	-	1	100	395	直入	M	—	○	1	B1	Experiment Space	リモコン		
HEX-B1-4	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	70	-	1	100	195	直入	M	—	○	1	B1	Heavy Workshop A	リモコン		
HEX-B1-5	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	50	-	1	100	195	直入	M	—	○	1	B1	Heavy Workshop B	リモコン		
HEX-2-1	全熱交換ユニット	天井埋込形	1000	1000	70	-	1	100	535	直入	M	—	○	1	2	Semi nar Room 3	リモコン		
HEX-3-1	全熱交換ユニット	天井埋込形	1000	1000	70	-	1	100	535	直入	M	—	○	1	3	Semi nar Room 1	リモコン		
HEX-3-2	全熱交換ユニット	天井埋込形	1000	1000	110	-	1	100	535	直入	M	—	○	1	3	Semi nar Room 3	リモコン		

特 記 事 項

1. 国土交通省大臣官庁庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。

2. 電源周波数は50Hzとする。

3. フィルターはメーカー標準とする。

4. 防振吊金具を付属とする。

5. 天井カセット形は天井パネルを付属とする。

マルチパッケージ形空調機（屋内機）

凡例 1. 操作方法【M／手動、R／遠隔、A／自動】 2. 警報【O／警報有り】 3. 電源種別【O／一般、◎／保安、●／非常】

記 号	系 統 名		形 式	形 番	冷 卻 能 力 kW	暖 房 能 力 kW	最 大 送 風 量 m3/h	機 外 静 圧 Pa	電 源		操 作 方法	警 報	電 源 種 別	消 費 電 力		送 風 機 W	加 湿 量 W	kg/h	台 数	備 考
	附	系 統 名							冷 房	暖 房										
PAC-B1-1-1	B1	Heavy Workshop A	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	1		
PAC-B1-1-2	B1	Heavy Workshop B	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	1		
PAC-B1-2-1	B1	Light Bench	天井カセット4方向形	71	7.1	8.0	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	1		
PAC-B1-2-2	B1	Digital Fabrication	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	1		

特記事項

<ul style="list-style-type: none">1. 国土交通省大臣官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。2. 電源周波数は、50Hzとする。3. 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8616による。4. 冷暖種別はR32とする。5. ドレンアップメカ、防振吊金具を付属とする。	<ul style="list-style-type: none">6. リモコンはワイヤード液晶リモコンとする。7. 天井カセット形は化粧パネルを付属とする。8. フィルターは製造者標準品とする。9. 消費電力、圧縮機・送風機電容量は参考値とする。
---	--

送風機 凡例 1. 操作方法 [M / 手動、R / 遠隔、A / 自動] 2. 警報 [○ / 警報有り] 3. 電源種別 [○ / 一般、◎ / 保安、● / 非常]
※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源 非常：法的に必要な発電機用電源

[illegible]

特 記 事 項

1. 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。	5. 運動連転制御は別途電気工事とする。
2. 防振吊金具、標準付属品一式を付属とする。	6. 床置形送風機はスプリング防振架台を付属とする。
3. 人感センサー、手元スイッチ、サーモスイッチ（1φ100V機器）は別途電気工事とする。	
4. EF-R-1系統のON/OFFスイッチは定流量装置付属とする。	

定風量裝置

凡例 1. 操作方法 [M/ 手動、R/ 遠隔、A/ 自動] 2. 中央監視 [○/ 監視有り] 3. 電源種別 [○/ 一般、◎/ 保安、●/ 非常]
 ※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源 非常：法的に必要な発電機用電源

[illegible]

特 記 事 項

1. 低圧損形とする。

2. DDCコントローラー組込（自動制御工事支給品を装置メーカーにて組込）

共通事項		業務名称 東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		工事名称 東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事			施設部長計画課 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO			西村		関		山本		西原		水谷	
		株式会社 総合設備コンサルタント 〒151-0072 東京都渋谷区横ヶ谷 1丁目3-4番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		印 。 。		図面名称 空調調和設備 機器表（1）（改修）			作成年度 R7		縮尺 A1: N. S A3: N. S		図面番号 本 M-101						

概要図

マルチパッケージ形空気調和機（屋外機）（既設再利用）

[illegible]

パッケージ形空調機（既設再利用）

凡例 1. 操作方法【M／手動、R／遠隔、A／自動】 2. 警報【○／警報有り】 3. 電源種別【○／一般、◎／保安、●／非常】

[illegible]

全熱交換器ユニット（既設再利用）

凡例 1. 操作方法 [M/ 手動、R/ 遠隔、A/ 自動] 2. 警報 [O/ 警報有り] 3. 電源種別 [O/ 一般、◎/ 保安、●/ 非常]

※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源 非常：法的に必要な発電機用電源

記号	名称	形式	型番	風量 (m3/h)	機外 静圧 (Pa)	加湿量 (kg/h)	電動機 (50Hz)			操作 方法	警報	電源 種別	防振 基礎	数量	設置場所		運転方法	備 考	
							φ	V	W						起動	階			室名
HEU-B1-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	60	-	1	100	202	直入	M	—	○	1	B1	Heavy Bench	リモコン	再利用	
HEU-1-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	270	90	-	1	100	134	直入	M	—	○	2	1	Cafe・Admin1	リモコン	再利用	
HEU-1-2	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	100	-	1	100	287	直入	M	—	○	3	1	Admin1・Admin2	リモコン	再利用	
HEU-1-3	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	100	-	1	100	287	直入	M	—	○	4	1	Seminar RoomL	リモコン	再利用	
HEU-1-4	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	100	-	1	100	287	直入	M	—	○	4	1	Seminar RoomL	リモコン	再利用	
HEU-1-5	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	450	50	-	1	100	202	直入	M	—	○	1	1	Cafe	リモコン	再利用	
HEU-1-6	全熱交換ユニット	天井カセット形	150	150	50	-	1	100	91	直入	M	—	○	1	1	Entrance Hall	リモコン	再利用	
HEU-2-2	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	70	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	2	Fab Space	リモコン	再利用	
HEU-2-3	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	300	60	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	2	Fab Space	リモコン	再利用	
HEU-2-4	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	60	-	1	100	202	直入	M	—	○	1	2	Booth01	リモコン	再利用	
HEU-2-5	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	300	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	2	Booth02	リモコン	再利用	
HEU-2-6	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	2	Fab Space	リモコン	再利用	
HEU-2-7	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	2	Fab Space	リモコン	再利用	
HEU-2-8	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	2	Fab Space	リモコン	再利用	
HEU-2-9	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	2	Fab Space	リモコン	再利用	
HEU-2-10	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	600	100	-	1	100	287	直入	M	—	○	2	2	Studio A	リモコン	再利用	
HEU-2-11	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	100	-	1	100	287	直入	M	—	○	3	2	Fab Space (8)	リモコン	再利用	
HEU-2-12	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	360	50	-	1	100	202	直入	M	—	○	2	2	Library(12)	リモコン	再利用	
HEU-2-13	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	50	-	1	100	202	直入	M	—	○	1	2	215 事務室4	リモコン	再利用	
HEU-3-2	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-3	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	300	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-4	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	300	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-5	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	50	-	1	100	202	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-6	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-7	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-8	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-9	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-10	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	410	60	-	1	100	202	直入	M	—	○	3	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-11	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	250	70	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-12	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	380	50	-	1	100	202	直入	M	—	○	2	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-13	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	360	50	-	1	100	202	直入	M	—	○	2	3	Studio B	リモコン	再利用	
HEU-3-15	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	450	50	-	1	100	202	直入	M	—	○	1	3	Seminar Room 2	リモコン	再利用	
HEU-3-16	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	50	-	1	100	134	直入	M	—	○	1	3	Seminar Room 2	リモコン	再利用	

マルチパッケージ形空気調和機（屋内機）（既設再利用）



記 号	系 統 名		形 式	形 番	冷暖能力	暖房能力	最大送风量	機外静圧	電源		操作 方法	警報	電源 種別	消費電力		送風機	加湿量	台数	備 考
	階	系 統			kW	kW	m³/h	Pa	φ	V				冷房 W	暖房 W	W	kg/h		
ACP-1-1-1	1	Cafe・共用部	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	3	再利用
ACP-1-1-2	1	Cafe	天井カセット4方向形	71	7.1	8.5	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	2	再利用
ACP-1-1-3	1	Entrance Hall	天井カセット1方向形	45	4.5	5.0	780	—	1	200	M	—	○	50	50	50	—	1	再利用
ACP-1-1-5	1	Entrance Hall	天井ビルトイン形	140	14.0	16.0	2010	100	1	200	M	—	○	230	230	259	—	2	再利用
ACP-1-2-1	1	Seminar RoomL	天井カセット4方向形	80	8.0	9.0	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	5	再利用
ACP-1-3-1	1	Seminar RoomL	天井カセット4方向形	80	8.0	9.0	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	5	再利用
ACP-1-4-1	1	Admin1・Admin2	天井カセット4方向形	71	7.1	8.5	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	4	再利用
ACP-2-1-1	2	Seminar Room 3	天井カセット4方向形	56	5.6	6.3	1320	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	2	再利用
ACP-2-1-2	2	Studio A	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	6	再利用
ACP-2-2-1	2	Fab Space (8)	天井カセット4方向形	80	8.0	9.0	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	4	再利用
ACP-2-2-2	2	Library(12)	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	4	再利用
ACP-2-3-1	2	Fab Space	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	1	再利用
ACP-2-3-2	2	Fab Space	天井カセット4方向形	36	3.6	4.0	1020	—	1	200	M	—	○	40	40	57	—	2	再利用
ACP-2-3-3	2	Fab Space	天井カセット4方向形	56	5.6	6.3	1320	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	2	再利用
ACP-2-3-4	2	Booth01	天井カセット4方向形	90	9.0	10.0	1740	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	1	再利用
ACP-2-3-5	2	Fab Space	天井カセット2方向形	80	8.0	9.0	1260	—	1	200	M	—	○	90	90	57	—	1	再利用
ACP-2-3-6	2	Fab Space	天井カセット2方向形	71	7.1	8.5	1110	—	1	200	M	—	○	70	70	57	—	1	再利用
ACP-2-3-7	2	Fab Space	天井カセット2方向形	71	7.1	8.5	1110	—	1	200	M	—	○	70	70	57	—	1	再利用
ACP-2-3-8	2	Fab Space	天井カセット2方向形	71	7.1	8.5	1110	—	1	200	M	—	○	70	70	57	—	1	再利用

ACP-3-1-1	3	Seminar Room 3	天井カセット4方向形	56	5.6	6.3	1320	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	2	再利用
ACP-3-1-2	3	Studio B	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	6	再利用
ACP-3-1-3	3	Studio B	天井カセット4方向形	56	5.6	6.3	1320	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	1	再利用
ACP-3-2-1	3	Studio B	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	4	再利用
ACP-3-2-2	3	Studio B	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	4	再利用
ACP-3-2-3	3	Seminar Room 1	天井カセット4方向形	56	5.6	6.3	1320	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	2	再利用
ACP-3-2-4	3	Seminar Room 2	天井カセット2方向形	71	7.1	8.5	1110	—	1	200	M	—	O	70	70	57	—	1	再利用
ACP-3-2-5	3	Seminar Room 2	天井カセット2方向形	56	5.6	6.3	990	—	1	200	M	—	O	30	20	57	—	1	再利用
ACP-3-3-1	3	Studio B	天井カセット4方向形	71	7.1	8.5	1620	—	1	200	M	—	O	90	80	57	—	1	再利用
ACP-3-3-2	3	Studio B	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	2	再利用
ACP-3-3-3	3	Studio B	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	2	再利用
ACP-3-3-4	3	Studio B	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1200	—	1	200	M	—	O	50	50	57	—	2	再利用
ACP-3-3-5	3	Studio B	天井カセット2方向形	80	8.0	9.0	1260	—	1	200	M	—	O	90	90	57	—	1	再利用
ACP-3-3-6	3	Studio B	天井カセット2方向形	71	7.1	8.5	1110	—	1	200	M	—	O	70	70	57	—	1	再利用
ACP-3-3-7	3	Studio B	天井カセット2方向形	71	7.1	8.5	1110	—	1	200	M	—	O	70	70	57	—	1	再利用
ACP-3-3-8	3	Studio B	天井カセット2方向形	71	7.1	8.5	1110	—	1	200	M	—	O	70	70	57	—	1	再利用

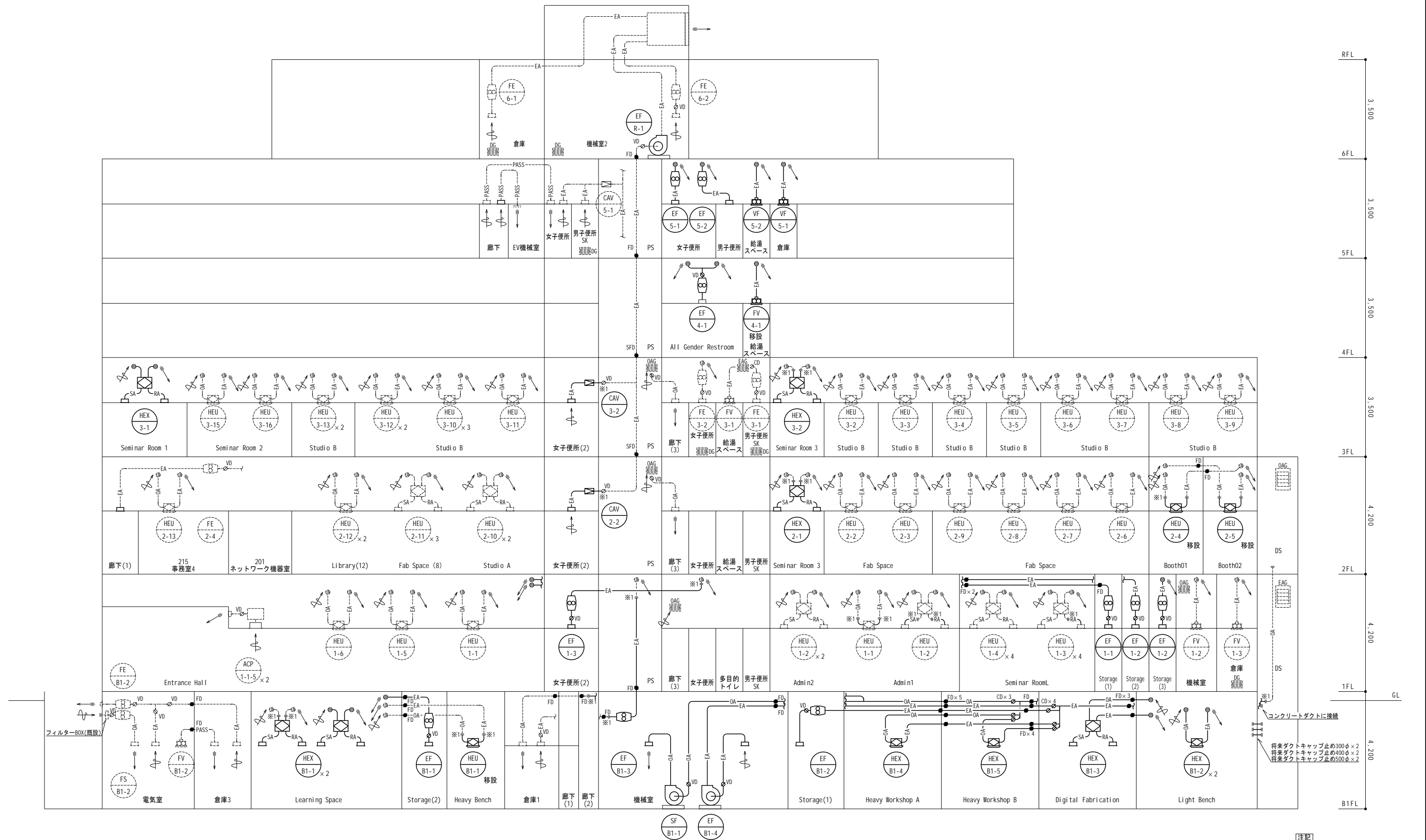
送風機（既設再利用）

凡例 1. 操作方法 [M / 手動、R / 遠隔、A / 自動] 2. 警報 [O / 警報有り] 3. 電源種別 [O / 一般、◎ / 保安、● / 非常]
※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源 非常：法的に必要な発電機用電源

記号	名称	形式	設置 方式	呼称	風量 (m3/h)	機外 静圧 (Pa)	電動機			操作 方法	警報	電源 種別	防振 基礎	数量	設置場所		運転方法	備 考
							50Hz								階	室名		
							φ	V	kW									
FE-2-4	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1 1/4	100	100	1	100	5.6W	直入	M	—	○	1	2	215 事務室4	手元スイッチ	再利用
FV-4-1	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	150φ	150	50	1	100	5.7W	直入	M	—	○	1	4	給湯スペース	手元スイッチ	再利用

共通事項	業務名称	工事名称	施設部長 計画課		
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事	 <div> <div>東京大学</div> <div>THE UNIVERSITY OF TOKYO</div> </div> <div> <div>西村</div> <div>関</div> <div>山本</div> <div>西原</div> <div>水谷</div> </div>		
	株式会社 総合設備コンサルタント  〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1丁目3番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号	印	図面名称	作成年度	縮尺
			空調調和設備 機器表（2）（再利用）	R7	A1: N. S A3: N. S
					図面番号
					本 M-102

概要図



ダクト系統図 S=N.S.

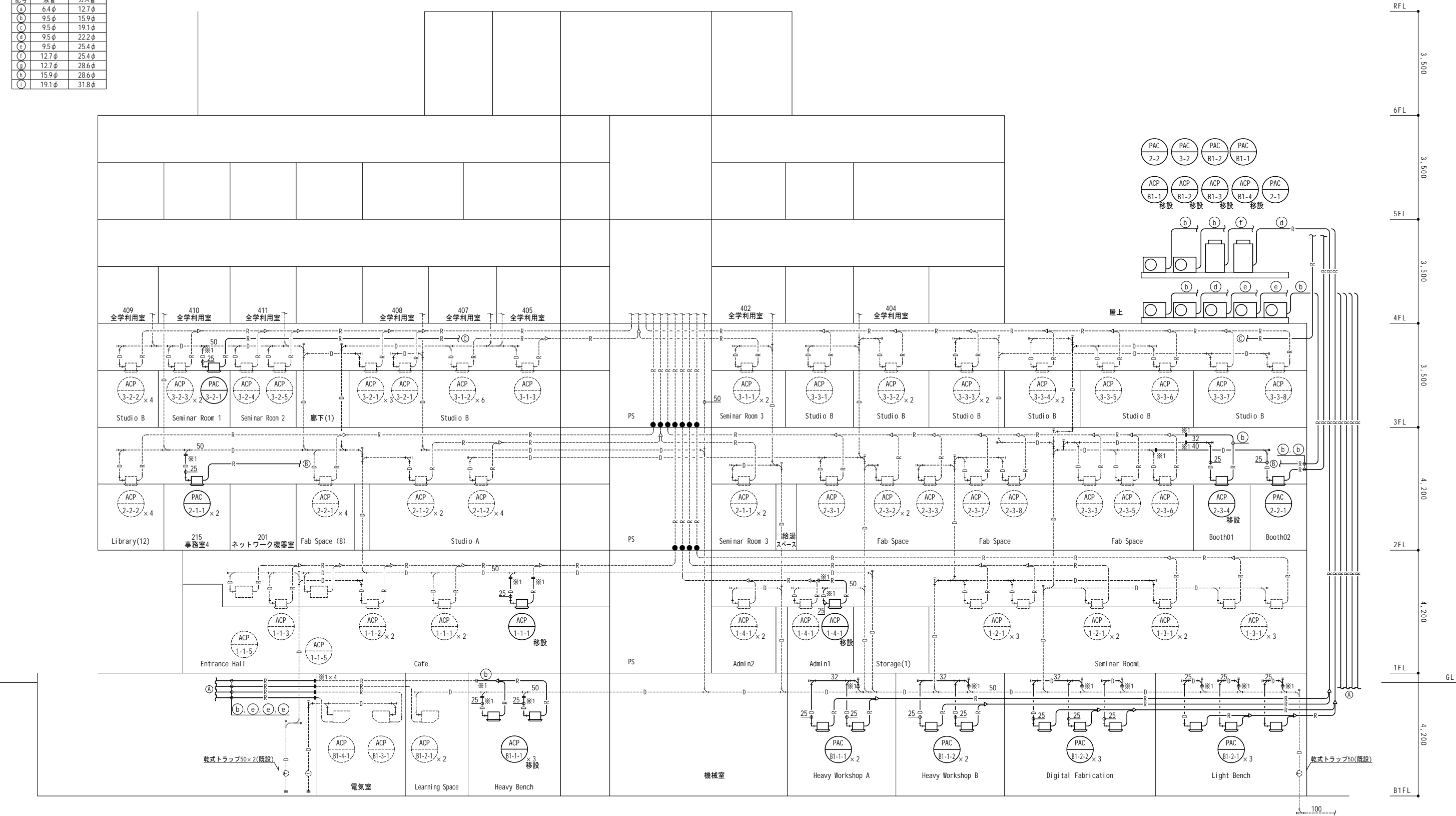
- 【注記】
- 1. ——— は新設ダクトを示す。
 - 2. - - - - - は既設ダクトを示す。
 - 3. ※1は既設ダクト接続箇所を示す。

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課			
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		<div>東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div> <div>西村 関 山本 西原 水谷</div>			
	株式会社 総合設備コンサルタント		印	図面名称		作成年度	縮尺	図面番号
	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		。	空気調和設備 ダクト系統図（改修）		R7	A1: N. S A3: N. S	本 M-103

概要図


冷媒管サイズ表

記号	液管	ガス管
㉠	6.4φ	12.7φ
㉡	9.5φ	15.9φ
㉢	9.5φ	19.1φ
㉣	9.5φ	22.2φ
㉤	9.5φ	25.4φ
㉥	12.7φ	25.4φ
㉦	12.7φ	28.6φ
㉧	15.9φ	28.6φ
㉨	19.1φ	31.8φ



配管系統図 S=N.S.

- 【注記】
- 1. ——— は新設配管を示す。
 - 2. - - - - は既設配管を示す。
 - 3. ●は防火区画貫通処理を示す。（貫通処理は大臣認定工法とする。）
 - 4. 冷媒配管は縦引配管固定金具で固定すること。
 - 5. ※1は既設配管接続箇所を示す。

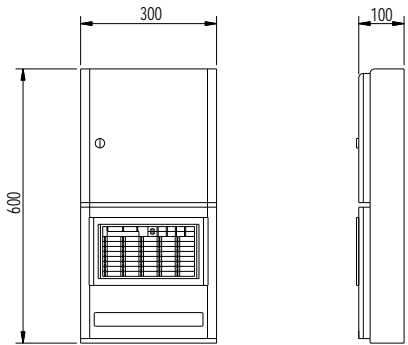
共通事項		業務名称		工事名称		施設部長計画課					
		東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		<div>東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div> <div>西村 関 山本 西原 水谷</div>					
		株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称		作成年度		縮尺		図面番号	
		〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		空気調和設備 配管系統図（改修）		R7		A1: N. S A3: N. S		本 M-111	
		印									

警報盤システム <移設対象>

＜警報盤システム機能表＞

名称	システム機能	機器仕様
警報盤	1. 発停（切換）操作 2. 警報検出 3. 状態変化検出 4. スケジュール制御（週間スケジュール2パターン／点、年間スケジュール最大30日間の休日等の設定と設定月日におけるスケジュール一括1パターン／点） 5. スケジュールコピー機能 6. 簡易表示部に、時刻（年・月・日／時刻）、スケジュール時刻等を表示 7. 発停・状態・警報点の状態の常時表示 8. 警報発生時、警報ブザーの鳴動（ブザーは連続鳴動／一定時間鳴動の選択ができる） 9. 一括警報出力（将来遠隔管理システム等に出力） 10. 自己診断（バッテリー充電状態異常）結果表示 11. 個別運動出力機能	最大管理点数：40点 接地条件：D種接地 供給電源：AC100／200V、50Hz 最大50VA 電源断保護：停電後1.00時間のデータメモリ及びカレンダー動作 周囲条件：5～40℃、20～80％RH 表示部：7セグメント、6桁 操作部：ランプテスト等 スケジュール時刻変更 常時表示部：LED2灯（赤／緑）／点 自己診断結果表示部（故障表示） LEDの表示 ・バッテリー充電状態異常 点灯

＜警報盤 参照図＞



＜警報盤 管理点一覧表＞

[illegible]

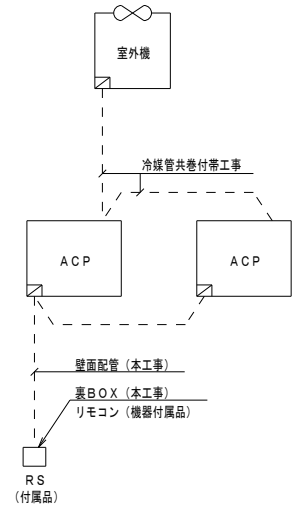
※既設警報盤は1階Admin2へ移設し、管理点分の警報配線を移設先まで盛替えを行う。
また、移設後に各管理点の対向試験を行い、警報盤の正常動作確認を行う。

1. パッケージ個別配線工事 <移設系統／新設系統>

移設系統～											
機器機番		系統名	室内機	RS	備考	機器機番		系統名	室内機	RS	備考
ACP-B1-1.1	B1階	ペーパーベンチ	3	1	既存RS移設	ACP-2-3.7	2階	スタジオ(南)	1		既存RS移設
ACP-B1-2.1	B1階	ラウンジスペース	2	1	既存RS移設	ACP-2-3.8	2階	スタジオ(南)	1	1	既存RS移設
ACP-B1-3.1	B1階	電気室	1	1	既存RS移設	ACP-3-1.1	3階	セミナールーム3	2	1	既存RS移設
ACP-B1-4.1	B1階	電気室	1	1	既存RS移設	ACP-3-1.2	3階	スタジオ(2)	1	1	既存RS移設
ACP-1-1.1	1階	カフェ①・共用部	3	1	既存RS移設	ACP-3-1.3	3階	スタジオ(2)	6	2	既存RS移設
ACP-1-1.2	1階	カフェ②	2	1	既存RS移設	ACP-3-2.1	3階	スタジオ(2)	4	1	既存RS移設
ACP-1-1.3	1階	共用部	1	1	既存RS移設	ACP-3-2.2	3階	スタジオ(1)	4	1	既存RS移設
ACP-1-1.5	1階	エントランスホール	2	1	既存RS移設	ACP-3-2.3	3階	セミナールーム1	2	1	既存RS移設
ACP-1-2.1	1階	セミナールームL	5	2	既存RS移設	ACP-3-2.4	3階	セミナールーム2	1	1	既存RS移設
ACP-1-3.1	1階	セミナールームL	2	2	既存RS移設	ACP-3-2.5	3階	セミナールーム2	1	1	既存RS移設
ACP-1-4.1	1階	アビエミッドランドミッド	5	2	既存RS移設	ACP-3-3.1	3階	スタジオ(5)	1	2	既存RS移設
ACP-2-1.1	2階	セミナールーム3	4	2	既存RS移設	ACP-3-3.2	3階	スタジオ(6)	2	1	既存RS移設
ACP-2-1.2	2階	スタジオ(西)	6	3	既存RS移設	ACP-3-3.3	3階	スタジオ(7)	2	1	既存RS移設
ACP-2-2.1	2階	スタジオ(西)	4	2	既存RS移設	ACP-3-3.4	3階	スタジオ(8)	2	1	既存RS移設
ACP-2-2.2	2階	スタジオ(西)	4	2	既存RS移設	ACP-3-3.5	3階	スタジオ(4)	1	1	既存RS移設
ACP-2-3.1	2階	スタジオ(東)	1	1	既存RS移設	ACP-3-3.6	3階	スタジオ(4)	1	1	既存RS移設
ACP-2-3.2	2階	スタジオ(東)	2	1	既存RS移設	ACP-3-3.7	3階	スタジオ(3)	1	1	既存RS移設
ACP-2-3.3	2階	スタジオ(東)	1	1	既存RS移設	ACP-3-3.8	3階	スタジオ(3)	1	1	既存RS移設
ACP-2-3.4	2階	ブース	1	1	既存RS移設						
ACP-2-3.5	2階	スタジオ(南)	1		既存RS移設						
ACP-2-3.6	2階	スタジオ(南)	1	1	既存RS移設						
						合 計					
						87 42					

～新設系統～

機器番号	名称	室内機	RS	備考
PAC-B1-1-1	B1階 ヘビークラッシュA	2	1	
PAC-B1-1-2	B1階 ヘビークラッシュB	2	1	
PAC-B1-2-1	B1階 ライトベンチ	3	1	
PAC-B1-2-2	B1階 デジタルアップリケーション	3	1	
PAC-2-1-1	2階 215 事務室	2	1	
PAC-2-2-1	2階 プラズマ	1	1	
PAC-3-2-1	3階 セミナールーム1	1	1	
	合 計	14	7	



＜配線仕様＞

天井内 : EM-CEE1. 250-2C×1 (天井内コロガシ)
壁面 : EM-CEE1. 250-2C×1 (メタルモール)
冷媒管共巻 : EM-CEE1. 250-2C×1

＜注記＞

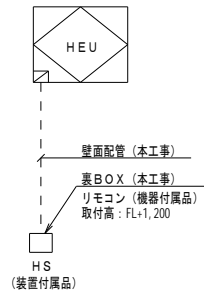
1. 電源供給工事は電気工事とする。
2. 室内機～室外機間信号線は冷媒共巻工事とする。
3. RSは別途空調機付属品

2. 全熱交換器個別配線工事 <移設系統／新設系統>

～移設系統～				～機器搬入				～移設系統～			
機器機番	系統名	HEX	HS	備考	機器機番	系統名	HEX	HS	備考		
HEU-B1-1	B1階　ヘビークベナ	2	1	既存HS移設	HEU-2-12	2階　スタジオ(西)	2	1	既存HS移設		
HEU-1-1	1階　カフェ(1)・アドミン1	1	2	既存HS移設	HEU-2-13	2階　215 事務室	1	1	既存HS移設		
HEU-1-2	1階　アドミン・アドミン2	3	1	既存HS移設	HEU-3-2	3階　スタジオ(5)	1	1	既存HS移設		
HEU-1-3	1階　セミナールームL	4	2	既存HS移設	HEU-3-3	3階　スタジオ(6)	1	1	既存HS移設		
HEU-1-4	1階　セミナールームL	4	2	既存HS移設	HEU-3-4	3階　スタジオ(7)	1	1	既存HS移設		
HEU-1-5	1階　カフェ(2)	1	1	既存HS移設	HEU-3-5	3階　スタジオ(8)	1	1	既存HS移設		
HEU-1-6	1階　呉服部	1	1	既存HS移設	HEU-3-6	3階　スタジオ(4)	1	1	既存HS移設		
HEU-2-2	2階　スタジオ(東)	1	1	既存HS移設	HEU-3-7	3階　スタジオ(4)	1	1	既存HS移設		
HEU-2-3	2階　スタジオ(東)	1	1	既存HS移設	HEU-3-8	3階　スタジオ(3)	1	1	既存HS移設		
HEU-2-4	2階　プール	1	1	既存HS移設	HEU-3-9	3階　スタジオ(3)	1	1	既存HS移設		
HEU-2-5	2階　プール2	1	1	既存HS移設	HEU-3-10	3階　スタジオ(2)	3	2	既存HS移設		
HEU-2-6	2階　スタジオ(南)	1	1	既存HS移設	HEU-3-11	3階　スタジオ(2)	1	1	既存HS移設		
HEU-2-7	2階　スタジオ(南)	1	1	既存HS移設	HEU-3-12	3階　スタジオ(2)	2	1	既存HS移設		
HEU-2-8	2階　スタジオ(南)	1	1	既存HS移設	HEU-3-13	3階　スタジオ(1)	2	1	既存HS移設		
HEU-2-9	2階　スタジオ(南)	1	1	既存HS移設	HEU-3-15	3階　セミナールーム2	1	1	既存HS移設		
HEU-2-10	2階　スタジオ(西)	2	2	既存HS移設	HEU-3-16	3階　セミナールーム2	1	1	既存HS移設		
HEU-2-11	2階　スタジオ(西)	2	1	既存HS移設		合　計	49	33			

～新設系統～

機器機番	系統名	HEX	HS	備考
HEX-B1-1	B1階 ラーニングスペース	2	1	
HEX-B1-2	B1階 ライトベンチ	2	1	
HEX-B1-3	B1階 デジタルファブリケーション	1	1	
HEX-B1-4	B1階 ヘビークワックショップA	1	1	
HEX-B1-5	B1階 ヘビークワックショップB	1	1	
HEX-2-1	2階 セミナールーム3	1	1	
HEX-3-1	3階 セミナールーム1	1	1	
HEX-3-2	3階 セミナールーム3	1	1	
合 計		10	8	





＜配線仕様＞

天井内 : EM-CEES1. 25口-2C×1 (天井内コログシ)
壁面 : EM-CEES1. 25口-2C×1 (メタルモール)

＜注記＞

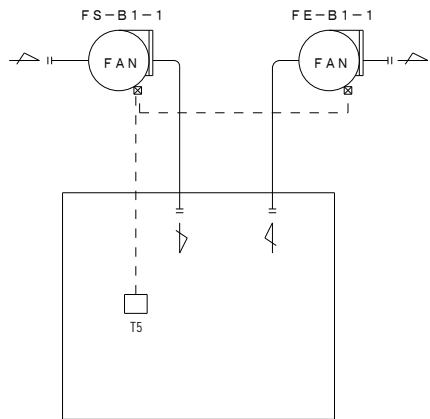
1. 電源供給工事は電気工事とする。
2. HSは別途全熱交換器付属品

共通事項	業務名称	工事名称	施設部長計画課		
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事	 <div> <div>西村</div> <div>関</div> <div>山本</div> <div>西原</div> <div>水谷</div> </div>		
	株式会社 総合設備コンサルタント  〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号	印	図面名称	作成年度	縮尺
			自動制御設備 計装図（1）	R7	A1: N. S A3: N. S
					図面番号 本 M-119

3. ファン発停制御 <撤去>

給排気ファンの撤去に伴い、制御盤及び制御機器、配線・配管の撤去を行う。

・機械室1・2・3 FS-B1-1, FE-B1-1



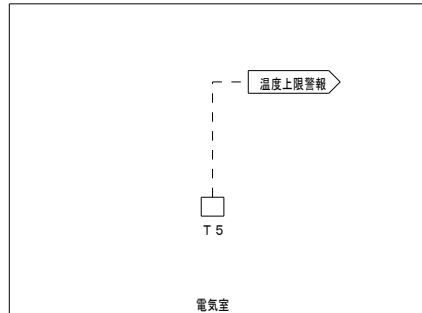
＜制御項目＞

1. 室内温度制御
室内温度により、ファン発停制御を行う。
※給・排気ファンの連動は動力盤にて行う。(電気設備工事)

4. 温度警報制御 <移設>

部屋間仕切り変更に伴い、T5（室内型温度調節計）の移設を行う。

・電気室 1・2

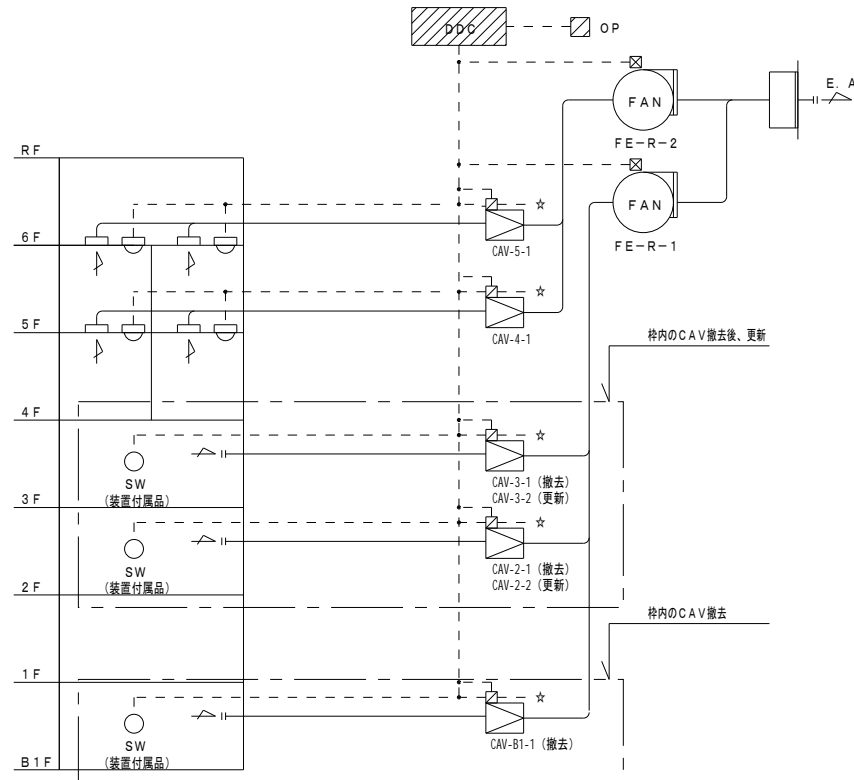


＜制御項目＞

1. 温度警報監視
電気室温度上昇時、警報盤に室内温度上限警報を出力する。

5. 排気ファン制御 <撤去更新>

FE-R-1: B1F~3F系統排気ファン(改修対象)
FE-R-2: 4F~5F便所系統排気ファン(変更なし)



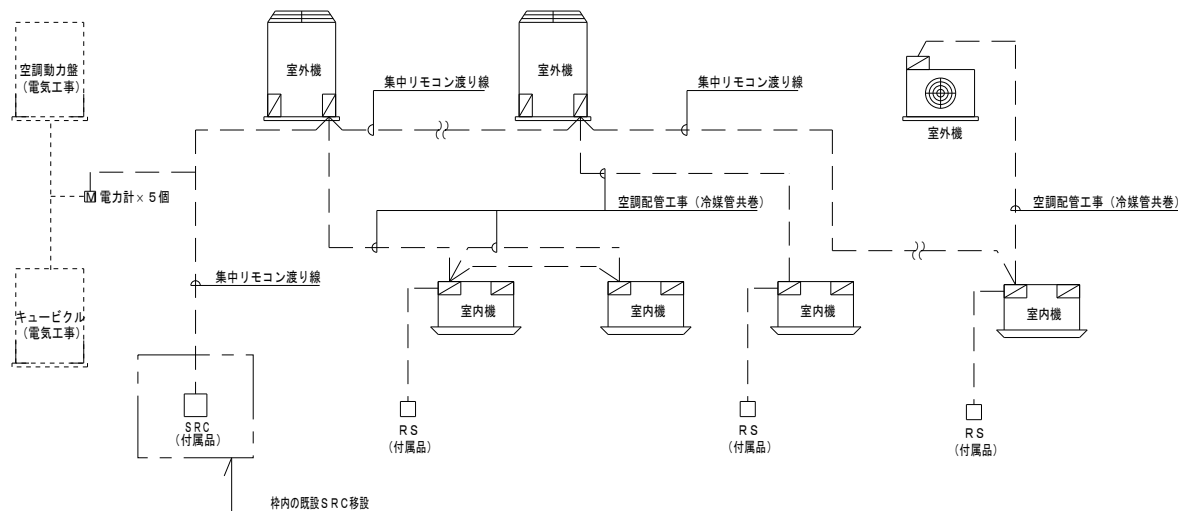
＜制御項目＞

1. IN V 回転数制御
 - ・最低30分の予備運転を行う。
 - ・B1F～3Fの室内のCAVSWにより開しているCAV台数に応じて、F E R-R1排気ファンのIN V制御を行う。
 - ・人感センサーにより、F E R-R2トイレ排気ファンのIN V制御を行う。

＜撤去更新に伴う対応＞

- ・ DDC内のソフト及びパラメータ変更
- ・ INVのパラメータ変更
- ・ パラメータ変更後の試運転調整

6. パッケージエアコン廻り工事 <既設系統>



＜移設に伴う対応＞

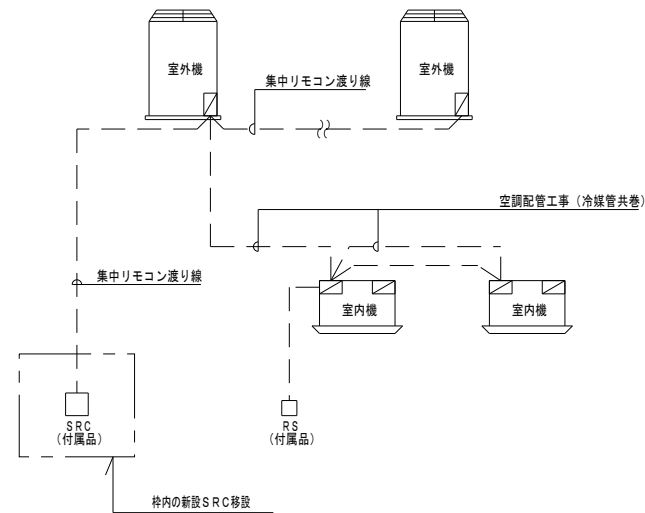
- ・撤去系統のアドレス削除
- ・室内機移設に伴うアドレス再設定
- ・集中リモコン内の部屋名称等の変更

(注記)

- ・手元リモコン（RS）はエアコン付属品とする。
- ・集中リモコン（SRC）はエアコン付属品とし、電気計量按分機能付とする。
- ・内外渡り工事は空調配管工事（冷媒管共巻）とする。
- ・室内機、室外機への電源送りは別途電気設備工事とする。

7. パッケージエアコン廻り工事 <新設系統>

新設系統～		系統名	室内機
機器搬書			
PAC-B1-1.1	B1階	ヘビークワッシュoppA	2
PAC-B1-1.2	B1階	ヘビークワッシュoppB	2
PAC-B1-2.1	B1階	レートピン	3
PAC-B1-2.2	B1階	デジタルフリップリケーション	3
PAC-2-1.1	2階	215 事務室	2
PAC-2-2.1	2階	ブース2	1
PAC-3-2.1	3階	セミナールーム1	1
		合 計	14



(注記)

- ・手元リモコン（RS）はエアコン付属品とする。
- ・集中リモコン（SRC）はエアコン付属品とし、電気計量按分機能付とする。
- ・内外渡り工事は空調配管工事（冷媒管共巻）とする。
- ・室内機、室外機への電源送りは別途電気設備工事とする。

自動制御機器表・盤リスト

自動制御機器表

記号	名 称	形 番	備 考
T 5	室内型温度調節計	T Y 6 3 0 0 Z	二位置
D D C	デジタル式調節計	W Y 5 1 1 1	
O P	盤表面型表示設定器	Q Y 5 1 0 0 W	
SW	C A Vスイッチ	-	
-	人感センサー	-	

盤リスト

盤 名	形状	参 考 寸 法			備考
		W	H	D	
警報盤	壁掛盤	600	300	100	移設
排気ファン制御盤	自立盤	800	2150	400	DDC及びINVのパラメータ変更 回路変更
B1F給排気ファン制御盤	自立盤	700	2150	400	撤去

概要図

機器表 (1)

1. 操作方法 (W/ 手動、R/ 遠隔、A/ 自動)

2. 警報 (○/ 警報有り)

3. 電源種別 (○/ 一般、◎/ 保安、●/ 非常)

※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源

非常：法的に必要な発電機用電源

機器記号	機器名称	機 器 仕 様	動 力 (50Hz)			操作 方法	警報	電源 種別	台数	設置場所		備 考
			φ	V	kW					起動	階	
EW H-1	貯湯式電気温水器 (カフェ用)	<div>型 式: 台下設置形</div> <div>貯 湯 量: 50 L</div> <div>付属品 : 週間タイマー、密閉式膨張水排水装置、逃し管</div> <div>他標準付属品一式</div>	1	200	3.1	L-S	A	○	1	1	Cafe	
EW H-2	貯湯式電気温水器 (手洗い用)	<div>型 式: 台下設置形</div> <div>貯 湯 量: 12 L</div> <div>付属品 : 週間タイマー、密閉式膨張水排水装置、逃し管</div> <div>他標準付属品一式</div>	1	200	3.1	L-S	A	○	1	5	給湯スペース	
TW-1	受水槽	<div>型 式: FRP製パネルタンク(複合板) 水位制御専用電源</div> <div>外形寸法: 2.0×4.0 (2.0+2.0) × 2.0H</div> <div>容 量: 16.0m3 (有効 12.0m3)</div>	1	100	100VA		A	○	○	1	B1 機械室	再利用
P U-1	加圧給水ポンプユニット (情報基盤センター系統)	<div>型 式: 推定末端圧力一定給水ポンプユニット (単独交互運転)</div> <div>仕 様: 50φ × 380 L/min × 43m</div>	3	200	5.5		A	○	○	1	B1 機械室	再利用
P U-2	加圧給水ポンプユニット (別館・低温センター系統)	<div>型 式: 推定末端圧力一定給水ポンプユニット (単独交互運転)</div> <div>仕 様: 40φ × 290 L/min × 44m</div>	3	200	3.7		A	○	○	1	B1 機械室	再利用
WH E-1	貯湯式電気温水器 (手洗い用)	<div>型 式: 台下設置形</div> <div>貯 湯 量: 12 L</div> <div>付属品 : 週間タイマー、密閉式膨張水排水装置、逃し管</div> <div>他標準付属品一式</div>	1	200	3.1	L-S	A	○	3	4 2,3	給湯スペース Kitchen	再利用 移設再利用

特 記 事 項



1. 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。
2. 満水時重量15kgを超える電気温水器、ガス給湯器は、国土交通省告示第1447号「建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改訂する件」に準拠し設置・転倒防止の措置をとること。
3. 電源周波数は、50Hzとする。

器具表

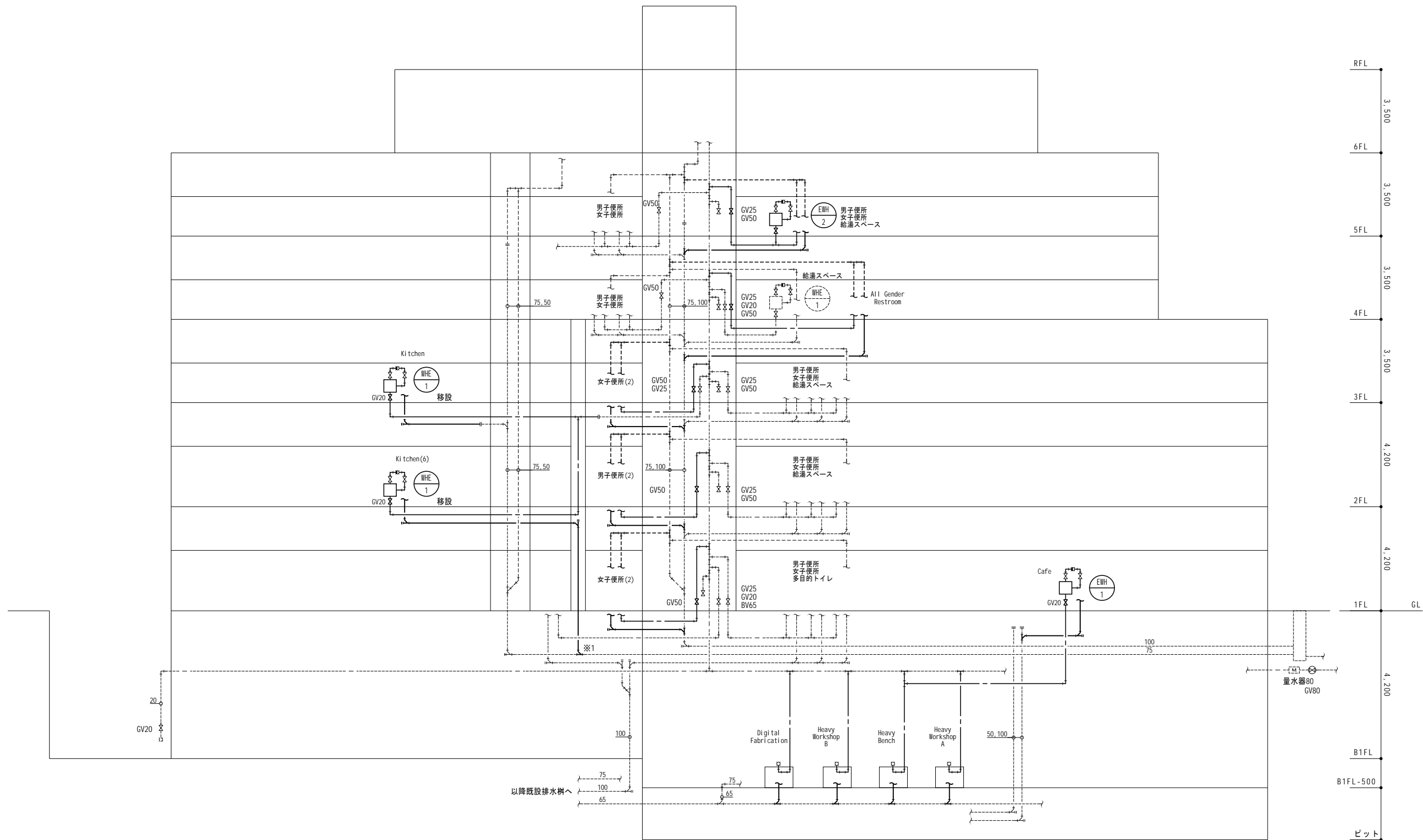
[illegible][illegible]

特 記 事 項

1. 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。
2. 満水時重量15kgを超える電気温水器、ガス給湯器は、国土交通省告示第1447号「建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改訂する件」に準拠し設置・転倒防止の措置をとること。
3. 電源周波数は、50Hzとする。


共通事項	業務名称	工事名称	施設部長計画課		
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務	東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事	 <div> <div>西村</div> <div>関</div> <div>山本</div> <div>西原</div> <div>水谷</div> </div>		
	株式会社 総合設備コンサルタント  <small>〒151-0072 東京都渋谷区横ヶ谷1丁目3-4番1-4号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号</small>	印 。 。	図面名称	作成年度	縮尺
			衛生設備 機器表・器具表（改修）	R7	A1: N. S A3: N. S
					図面番号 本 M-201

概要図

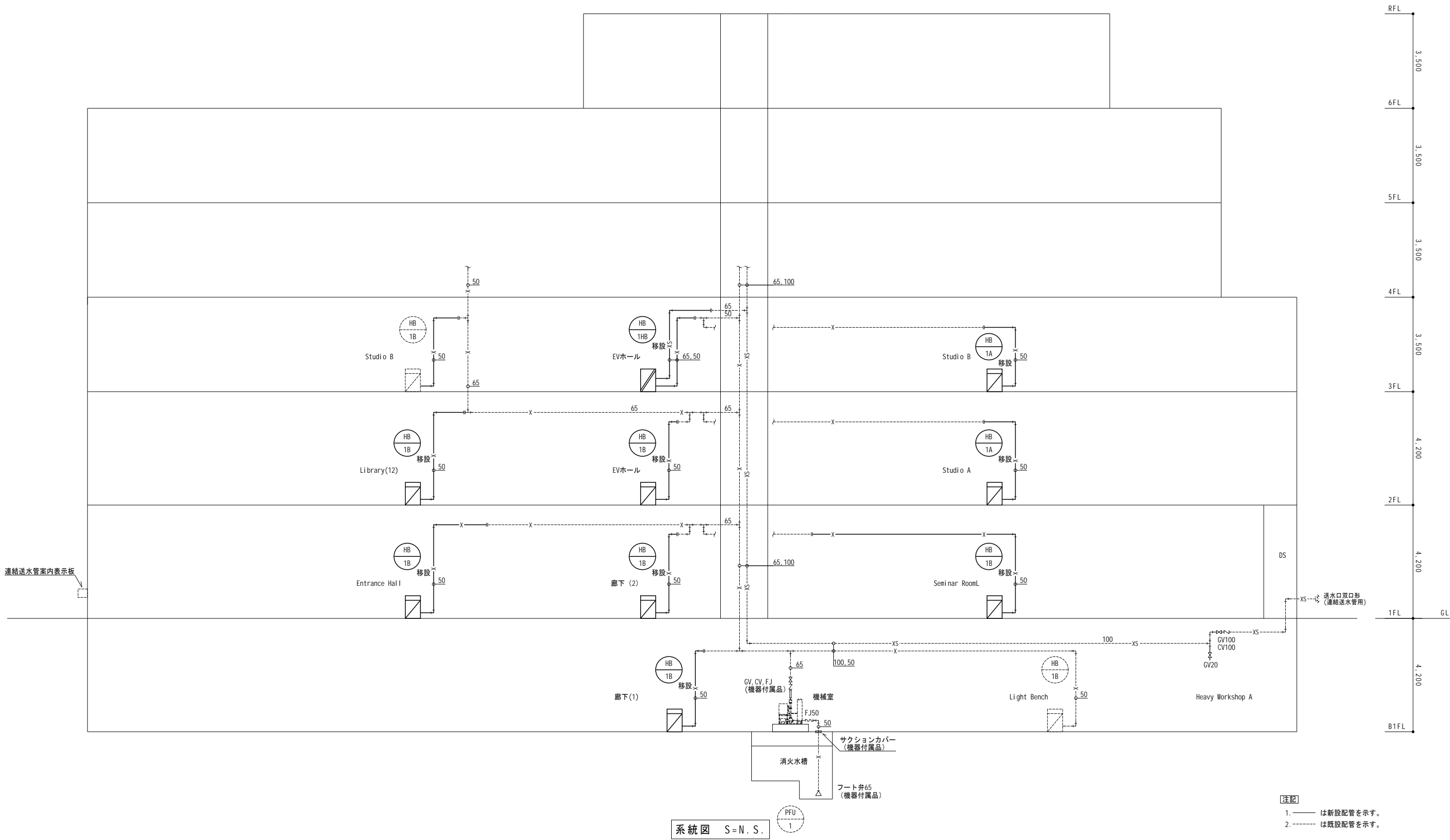


系統図 S=N.S.

- 【注記】
- 1. ——— は新設配管を示す。
 - 2. - - - - - は既設配管を示す。
 - 3. ※1は既設配管接続箇所を示す。

共通事項		業務名称		工事名称			施設部長計画課				
		東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事			<div>東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div> <div>西村 関 山本 西原 水谷</div>				
		株式会社 総合設備コンサルタント 		印		図面名称			作成年度		
		〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷1丁目3-4番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		。		衛生設備 系統図（改修）			R7		
									縮尺		
									A1: N. S A3: N. S		
									図面番号		
									本 M-202		

概要図



共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課				
	東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		<div> 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div> <div><div>西村</div><div>関</div><div>山本</div><div>西原</div><div>水谷</div></div>				
	株式会社 総合設備コンサルタント 		印	図面名称		作成年度	縮尺	図面番号	
	〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷1丁目3-4番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号			消火設備 系統図（改修）		R7	A1: N. S A3: N. S	本 M-211	

概要図

マルチパッケージ形空調和機（屋内機）（撤去）

記 号	系 統 名		形 式	形 番	冷房能力	暖房能力	最大送風量	機外静圧	電源		操作 方法	警 報	電源 種別	消費電力		送風機	加湿量	台数	備 考
	階	系 統			kW	kW	m3/h	Pa	φ	V				冷房 kW	暖房 kW	W	kg/h		
ACP-1-1-4	1	清掃員控室	天井カセット2方向形	28	2.8	3.2	660	—	1	200	M	—	○	30	20	57	—	1	RCI-D-GP28K2(日立)
ACP-2-2-3	2	215 事務室	天井カセット4方向形	56	5.6	6.3	1320	—	1	200	M	—	○	50	50	57	—	2	RCI-GP56K3(日立)
ACP-4-1-1	4	401 全学利用室	天井カセット4方向形	71	7.1	8.5	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	1	RCI-GP71K3(日立)
ACP-5-1-1	5	501 全学利用室	天井カセット4方向形	71	7.1	8.5	1620	—	1	200	M	—	○	90	80	57	—	1	RCI-GP71K3(日立)
特 記 事 項 1.記載の機器は付属品含み全て撤去とする。																			

全熱交換器ユニット（撤去）

記号	名称	形式	型番	風量 (m3/h)	機外 静圧 (Pa)	加湿量 (kg/h)	電動機 (50Hz)				操作 方法	警 報	電源 種別	防振 基礎	数量	設置場所		運転方法	備考
							φ	V	W	起動						階	室名		
HEU-1-7	全熱交換ユニット	天井カセット形	150	100	50	-	1	100	204	直入	M	—	○		1	1	清掃員控室	リモコン	VAC150GDS(ﾀﾞｲキン)
HEU-2-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	50	-	1	100	202	直入	M	—	○		1	2	202 事務室 (1)	リモコン	VAC500GDS(ﾀﾞｲキン)
HEU-3-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	50	-	1	100	202	直入	M	—	○		1	3	302 ITインフラ実習室	リモコン	VAC500GDS(ﾀﾞｲキン)
HEU-3-14	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	50	-	1	100	202	直入	M	—	○		1	3	315 情報メディア学生部屋	リモコン	VAC500GDS(ﾀﾞｲキン)
HEU-4-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	300	50	-	1	100	134	直入	M	—	○		1	4	401 全学利用室	リモコン	VAC350GDS(ﾀﾞｲキン)
HEU-5-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	350	50	-	1	100	202	直入	M	—	○		1	5	501 全学利用室	リモコン	VAC500GDS(ﾀﾞｲキン)
特 記 事 項 1.記載の機器は付属品含み全て撤去とする。																			

送風機（撤去）

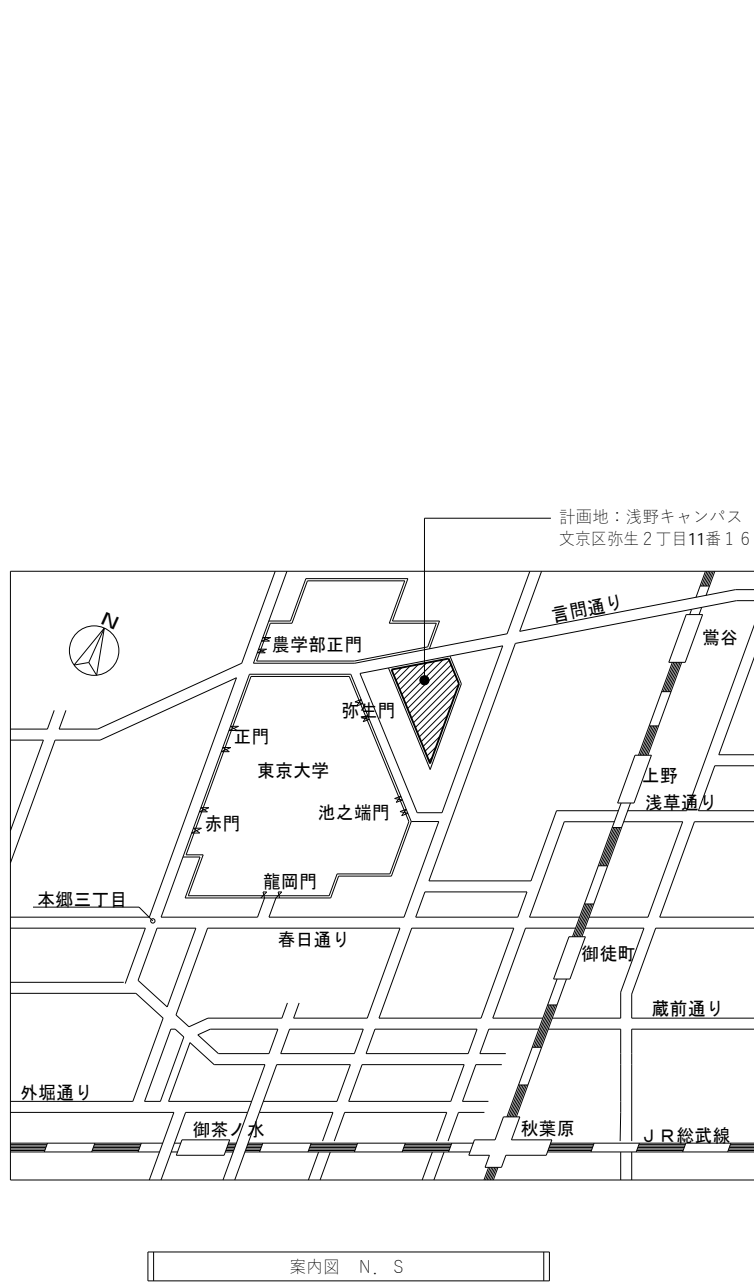
記号	名称	形式	設置 方式	呼称	風量 (m3/h)	機外 静圧 (Pa)	電動機 (50Hz)				操作 方法	警 報	電源 種別	防振 基礎	数量	設置場所		運転方法	備考
							φ	V	kW	起動						階	室名		
FS-B1-1	送風機	片吸込シロッコファン	床置型	＃3	11,900	300	3	200	5.5	直入	A	—	○	○	1	B1	機械室1	サーモスイッチ	機械室1・2・3系統 3SRM4 F-A型(荏原)
FE-B1-1	排風機	片吸込シロッコファン	床置型	＃3	11,700	300	3	200	5.5	直入	A	—	○	○	1	B1	機械室1	FS-B1-1と連動	機械室1・2・3系統 3SRM4 F-A型(荏原)
FE-2-3	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	＃1 1/4	600	100	1	100	96W	直入	M	—	○		1	2	212 倉庫	手元スイッチ	FY-20SCS3(ﾊﾞﾙﾋﾞﾅｯｸ)
FE-R-1	排風機	片吸込シロッコファン	床置型	＃1	700	200	3	200	0.2	1W	M	—	○	○	1	6	機械室2	ON/OFFスイッチ	各階準備室・倉庫系統 1SRM4 F-B型(荏原)
FV-B1-1	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	150φ	400	80	1	100	53W	直入	M	—	○		1	B1	電気室1	手元スイッチ	FY-32BK7H(ﾊﾞﾙﾋﾞﾅｯｸ)
FV-1-4	排風機	天井扇（低騒音形、ﾌﾗｽﾀｯｸ製）	天井埋込	100φ	100	80	1	100	18.5W	直入	M	—	○		1	1	警報盤スペース	手元スイッチ	FY-24CG8(ﾊﾞﾙﾋﾞﾅｯｸ)
特 記 事 項 1.記載の機器は付属品含み全て撤去とする。																			

定風量装置（撤去）

機器記号	機器名称	系統機器記号	機器仕様	区分	風量 m3/h	動 力			操作 方法	監視	電源 種別	台数	系統名		備 考
						φ	V	W					階	室名	
CAV-B1-1	定風量装置	FE-R-1	丸型、電子式（全閉機構付）	EA	200	1	24	4	M		○	1	B1	倉庫	ON/OFFスイッチ付属
CAV-2-1	定風量装置	FE-R-1	丸型、電子式（全閉機構付）	EA	250	1	24	4	M		○	1	2	準備室	ON/OFFスイッチ付属
CAV-3-1	定風量装置	FE-R-1	丸型、電子式（全閉機構付）	EA	250	1	24	4	M		○	1	3	準備室	ON/OFFスイッチ付属
特 記 事 項 1.記載の機器は付属品含み全て撤去とする。															

共通事項	業務名称 東京大学（本郷）情報基盤センター本館改修（設備）設計業務		工事名称 東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		施設部長 計画課 東京大学 西村 関 山本 西原 水谷				
	株式会社 総合設備コンサルタント 印 〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷 1丁目3-4 番 1 4 号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		図面名称 空調設備 機器表（撤去）		作成年度 R7	縮尺 A1: N. S A3: N. S		図面番号 本 M-301	

概要図



共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課	
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		西村 関 山本 西原 水谷	
	株式会社 総合設備コンサルタント		図面名称		作成年度	縮尺
	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		案内図・配置図		R7	A1: 1/3000, 1/10000 A3: 1/6000, 1/20000
					図面番号 別M-001	




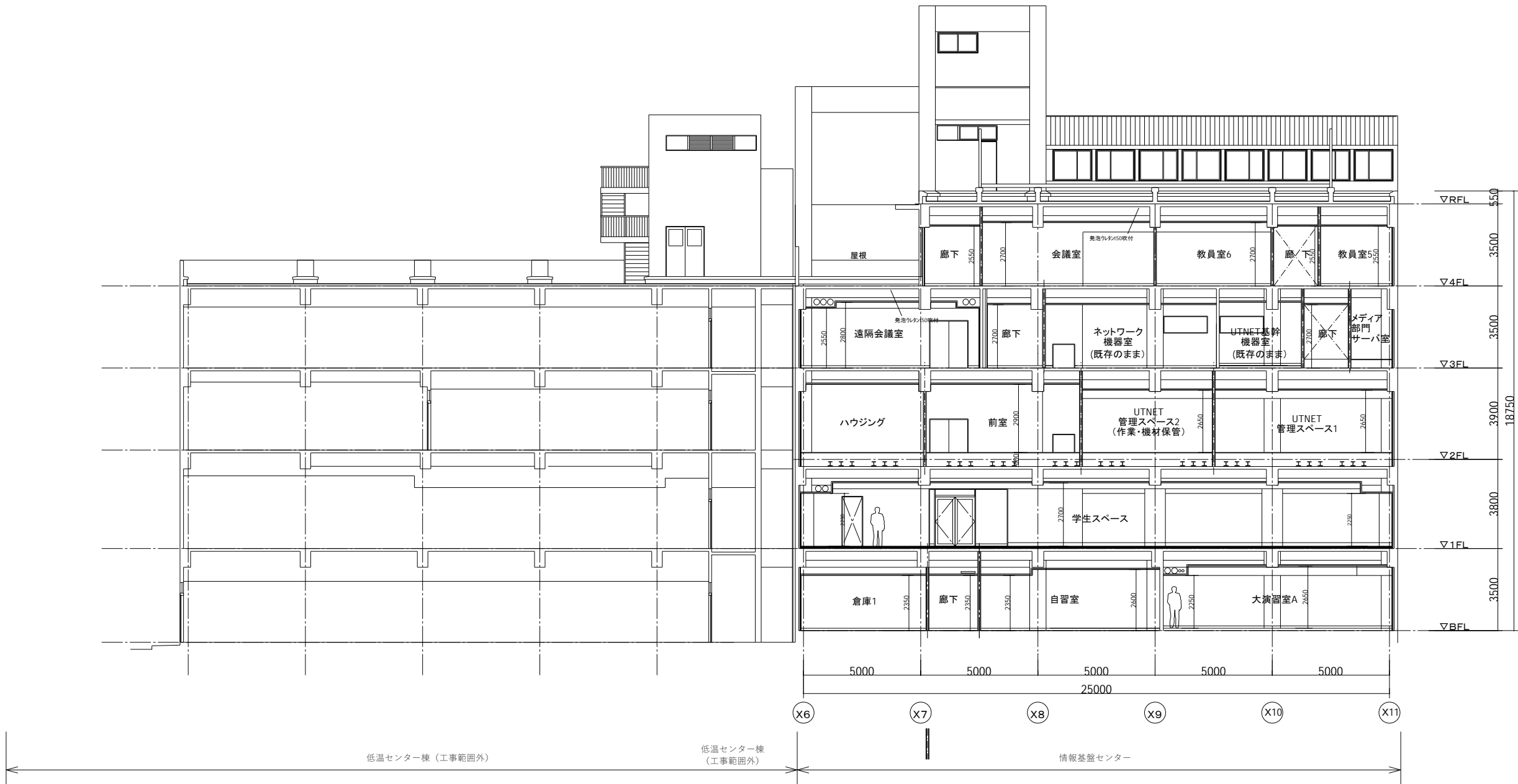
南側立面図






共通事項		業務名称		工事名称		施設部長 計画課					
		東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO					
		株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称		作成年度		縮尺		図面番号	
		〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷 1丁目3-4番1-4号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		建物立面図（1）		R7		A1: 1/100 A3: 1/200		別M-002	
		印									



北側立面図

共通事項		業務名称		工事名称		施設部長 計画課						
		東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO		西村	関	山本	西原	水谷
		株式会社 総合設備コンサルタント 		印		図面名称		作成年度	縮尺		図面番号	
		〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目3-4番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		。		建物立面図（2）		R7	A1: 1/100 A3: 1/200		別M-003	



共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課										
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO	 西村	関	 山本	 西原	水谷					
	株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称								作成年度	縮尺		図面番号	
	〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		建物断面図								R7	A1: 1/100 A3: 1/200		別M-004	

概要図

マルチパッケージ型空気調和機（屋外形）				凡例 1. 操作方法【M／手動、R／遠隔、A／自動】 2. 警報【○／警報有り】 3. 電源種別【○／一般、◎／保安、●／非常】															
記 号	系 統 名		形 式	形 番	冷房能力	暖房能力	電源	操作 方法	警報	電源	消費電力		圧縮機	送風機	設置場所	台数	備 考		
	階				kW	kW	φ			V	冷房 kW	暖房 kW	kW	kW					
ACP-B1-1	B1	B1F 大演習室系統	冷暖切替	560	56.0	63.0	3	200	M	—	○	18.7	20.0	8.78x2	0.40x2	屋上	1		
ACP-B1-2	B1	B1F 自習室・相談室系統	冷暖切替	160	16.0	18.0	3	200	M	—	○	4.15	3.80	3.75	0.17	屋上	1		
ACP-1-1	1	1F 学生スペース系統	冷暖切替	615	61.5	69.0	3	200	M	—	○	20.9	21.8	9.61x2	0.40x2	屋上	1		
ACP-2-1	1	2F UTINET管理1A・1系統	冷暖切替	224	22.4	25.0	3	200	M	—	○	5.95	5.60	5.18	0.26	屋上	1		
ACP-3-1	1	3F 遠隔会議室系統	冷暖切替	335	33.5	37.5	3	200	M	—	○	9.83	10.6	9.32	0.33	屋上	1		
特 記 事 項																			
1. 国土交通省大臣官邸庁舎精修部の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和1年版を適用とする。																			
2. 電源周波数は、50Hzとする。																			
3. 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8616による。																			
4. 冷暖種別はR32とする。																			
5. 圧縮機は屋外形とする。																			
6. スプリング防振装置を付属とする。																			
7. 集中リモコン（タッチパネル式）を1台含むとする。																			
8. 定格電流20Aを超える機器については、アクティブフィルターを付属とする。																			
9. 消費電力、圧縮機・送風機電気容量は参考値とする。																			
10. 室外機基礎は既設再利用とする。																			

記 号		系 統 名	形 式	形 番	冷房能力 kW	暖房能力 kW	最大送風量 m ³ /h	機外静圧 Pa	電 源			操作 方法	警 報	電源 種別	消費電力		送風機 Ⅱ	加湿量 kg/h	台数	リモコン 個数	備 考
附		系 統							φ	V					冷房 Ⅱ	暖房 Ⅱ	Ⅱ				
ACP-B1-1-1	B1	大演習室	天井カセット4方向形	36	3.6	4.0	1,020	—	1	200	M	—	○	○	40	40	57	—	8	2	
ACP-B1-1-2	B1	大演習室（館室部分）	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1,200	—	1	200	M	—	○	○	50	50	57	—	2	1	
ACP-B1-2-1	B1	自習室	天井カセット4方向形	28	2.8	3.2	900	—	1	200	M	—	○	○	30	30	57	—	2	1	
ACP-B1-2-2	B1	ラウンジ	天井カセット4方向形	28	2.8	3.2	900	—	1	200	M	—	○	○	30	30	57	—	1	1	
ACP-B1-2-3	B1	倉庫1	天井カセット4方向形	28	2.8	3.2	900	—	1	200	M	—	○	○	30	30	57	—	1	1	
ACP-1-1-1	1	学生スペース	天井カセット4方向形	36	3.6	4.0	1,020	—	1	200	M	—	○	○	40	40	57	—	14	3	
ACP-2-1-1	2	UTINET管理スペース1	天井カセット4方向形	28	2.8	3.2	900	—	1	200	M	—	○	○	30	30	57	—	4	2	
ACP-2-1-2	2	UTINET管理スペース2	天井カセット4方向形	28	2.8	3.2	900	—	1	200	M	—	○	○	30	30	57	—	1	1	
ACP-3-1-1	3	遠隔会議室	天井カセット4方向形	45	4.5	5.0	1,200	—	1	200	M	—	○	○	50	50	57	—	6	2	

特 記 事 項

- 国土交通省大臣官庁庁舎補修整備の公共建築工事標準仕様書（機械設備工率）令和7年版を採用とする。
- 電源周波数は、50Hzとする。
- 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8616Iによる。
- 冷暖機種別はR32とする。
- ドレンアップメカ、防振吊金具、室外機防振ゴムパッドを付属とする。
- リモコンはワイヤードラッドリモコンとする。
- 天井カセット形は化能パネルを付属とする。
- フィルターは製造者標準品とする。
- 消費電力、圧縮機・送風機電容量は参考値とする。

パッケージ型空調機			凡例 1. 操作方法【M/手動、R/遠隔、A/自動】 2. 警報【O/警報有り】 3. 電源種別【O/一般、●/保安、●/非常】															
記 号	系 統 名		ユニット名	形 式	冷房能力	暖房能力	電源		操作 方法	警 報	電源 種別	消費電力	圧縮機	送風機	設置場所	台数	備 考	
	階	系 統			kW	kW	φ	V				kW	kW	kW				
PAC-B1-1 PAC-B1-1-1	B1	相談員室	室外機	冷暖切替（シングル）	3.6	4.0	3	200	M	—	O	冷房	0.795	0.55	0.05	屋上	1	
			室内機	天井カセット1方向	3.6	4.0						暖房	0.911	—	0.05	相談員室		
PAC-2-1 PAC-2-1-1	2	UTNET機器室	室外機	冷房専用	63.3	-	3	200	M	—	O	冷房	20.9	6.0+4.4x2	5.5	屋上	6	
			室内機	電算機室用	63.3	-						暖房	-	—	—	UTNET機器室		
PAC-2-2 PAC-2-2-1	2	ハウジング	室外機	冷房専用	45.2	-	3	200	M	—	O	冷房	16.9	6.0+4.4	3.7	屋上	2	
			室内機	電算機室用	45.2	-						暖房	-	—	—	ハウジング		
PAC-3-1 PAC-3-1-1	3	管理室	室外機	冷暖切替（シングル）	10.0	11.2	3	200	M	—	O	冷房	2.85	2.00	0.17x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	10.0	11.2						暖房	2.74	—	0.057x2	管理室		
PAC-3-2 PAC-3-2-1	3	教員共同利用室	室外機	冷暖切替（シングル）	10.0	11.2	3	200	M	—	O	冷房	2.85	2.00	0.17x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	10.0	11.2						暖房	2.74	—	0.057x2	教員共同利用室		
PAC-3-3 PAC-3-3-1	3	事務室	室外機	冷暖切替（ツイイン）	14.0	16.0	3	200	M	—	O	冷房	4.01	3.30	0.17x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット4方向	7.1	8.0						暖房	3.75	—	0.057x2	事務室		
PAC-3-4 PAC-3-4-1	3	メディア部門サーバー室	室外機	冷房専用	14.0	-	3	200	M	—	O	冷房	3.68	3.0	0.2+0.2	屋上	1	
			室内機	床置ダクト	14.0	-						暖房	-	—	0.75x1	メディア部門サーバー室		
PAC-4-1 PAC-4-1-1	4	教員室1	室外機	冷暖切替（シングル）	12.5	14.0	3	200	M	—	O	冷房	4.29	2.95	0.17x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	12.5	14.0						暖房	3.70	—	0.057x2	教員室1		
PAC-4-2 PAC-4-2-1	4	教員室2	室外機	冷暖切替（シングル）	10.0	11.2	3	200	M	—	O	冷房	2.85	2.00	0.17x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	10.0	11.2						暖房	2.74	—	0.057x2	教員室2		
PAC-4-3 PAC-4-3-1	4	教員室3	室外機	冷暖切替（シングル）	5.6	6.3	3	200	M	—	O	冷房	1.56	1.05	0.05x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	5.6	6.3						暖房	1.77	—	0.057x1	教員室3		
PAC-4-4 PAC-4-4-1	4	教員室4	室外機	冷暖切替（シングル）	10.0	11.2	3	200	M	—	O	冷房	2.85	2.00	0.17x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	10.0	11.2						暖房	2.74	—	0.057x2	教員室4		
PAC-4-5 PAC-4-5-1	4	教員室5	室外機	冷暖切替（シングル）	4.0	4.5	3	200	M	—	O	冷房	1.01	0.65	0.05x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	4.0	4.5						暖房	1.02	—	0.057x1	教員室5		
PAC-4-6 PAC-4-6-1	4	教員室6	室外機	冷暖切替（シングル）	10.0	11.2	3	200	M	—	O	冷房	2.85	2.00	0.17x1	屋上	1	
			室内機	天井カセット2方向	10.0	11.2						暖房	2.74	—	0.057x2	教員室6		
PAC-4-7 PAC-4-7-1	4	会議室	室外機	冷暖切替（ツイイン）	10.0	11.2	3	200	M	—	O	冷房	2.83	2.00	0.17	屋上	1	
			室内機	天井カセット4方向	5.0	5.6						暖房	2.66	—	0.057x2	会議室		
特 記 事 項																		
1. 国土交通省大臣官庁庁舎建築設備の公共建築工事標準仕様書（機械設備分編）令和7年版を適用とする。										6. リモコンはワイヤードリッドリモコンとする。								
2. 電源周波数は、50Hzとする。										7. フィルターは製造者標準品とする。								
3. 冷房能力及び暖房能力並びに運転条件は、JIS B 8016Cによる。										8. 消費電力、圧縮機・送風機電流容量は参考値とする。								
4. 天井カセット部はドレンアップメカ、防湿パネル、室外機防振ゴムバンドを付属とする。										9. 室外機基礎は既設品利用とする。								
5. 床置ダクト形、電算機室用は、室内機防振架台、室外機防振架台を付属とする。																		

全熱交換器ユニット			凡例 1. 操作方法 [〃：手動、R/ 通風、A/ 自動] 2. 警報 [○：警報有り] 3. 電源種別 [○：一般、◎：保安、●：非常] ※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源 非常：法的に必要な発電機用電源																
記号	名称	形式	型番	風量 (m3/h)	機外 静圧 (Pa)	加湿量 (kg/h)	電動機 (50Hz)				操 作 方 法	警 報	電 源 種 別	台 数	リモ ン 数	設置場所		運 転 方 法	備 考
							φ	V	W	起動						階	室名		
HEX-B1-1	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	100	-	1	100	395	直入	M	—	○	4	4	B1	大演習室	リモコン	
HEX-B1-2	全熱交換ユニット	天井埋込形	800	800	100	-	1	100	430	直入	M	—	○	1	1	B1	大演習室（備室部分）	リモコン	
HEX-B1-3	全熱交換ユニット	天井埋込形	650	650	100	-	1	100	395	直入	M	—	○	1	1	B1	自習室	リモコン	
HEX-B1-4	全熱交換ユニット	天井カセット形	150	150	100	-	1	100	69	直入	M	—	○	1	1	B1	相談室	リモコン	
HEX-B1-5	全熱交換ユニット	天井カセット形	150	150	100	-	1	100	69	直入	M	—	○	1	1	B1	ラウンジ	リモコン	
HEX-B1-6	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	1	1	B1	倉庫1	リモコン	
HEX-1-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	100	-	1	100	153	直入	M	—	○	8	8	1	学生スペース	リモコン	
HEX-2-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	500	500	100	-	1	100	195	直入	M	—	○	2	2	2	UTNET管理スペース1	リモコン	
HEX-2-2	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	1	1	2	UTNET管理スペース2	リモコン	
HEX-3-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	1	1	3	管理室（センター長室）	リモコン	
HEX-3-2	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	100	-	1	100	153	直入	M	—	○	1	1	3	教員共同利用室	リモコン	
HEX-3-3	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	2	2	3	事務室	リモコン	
HEX-3-4	全熱交換ユニット	天井埋込形	800	800	100	-	1	100	430	直入	M	—	○	2	2	3	通隔会議室	リモコン	
HEX-4-1	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	100	-	1	100	153	直入	M	—	○	1	1	4	教員室1	リモコン	
HEX-4-2	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	1	1	4	教員室2	リモコン	
HEX-4-3	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	1	1	4	教員室3	リモコン	
HEX-4-4	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	1	1	4	教員室4	リモコン	
HEX-4-5	全熱交換ユニット	天井カセット形	250	250	100	-	1	100	107	直入	M	—	○	1	1	4	教員室5	リモコン	
HEX-4-6	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	100	-	1	100	153	直入	M	—	○	1	1	4	教員室6	リモコン	
HEX-4-7	全熱交換ユニット	天井カセット形	350	350	100	-	1	100	153	直入	M	—	○	2	2	4	教員室7	リモコン	
特 記 事 項																			
1. 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工書編）令和7年版を適用とする。																			
2. 電源周波数は50Hzとする。																			
3. フィルターはメーカー標準とする。																			
4. 防振吊金具を付属とする。																			
5. 天井カセット形は天井パネルを付属とする。																			
6. 型番、電動機容量は参考値とする。																			

送風機		凡例 1. 操作方法 (M/ 手動、R/ 遠隔、A/ 自動) 2. 警報 [○/ 警報有り] 3. 電源種別 [○/ 一般、◎/ 保安、●/ 非常] ※電源種別において、保安：自主的に必要な発電機用電源 非常：法的に必要な発電機用電源																	
記号	名称	形式	設置 方式	呼称	風量 (m3/h)	機外 静圧 (Pa)	電動機 (50Hz)				操作 方法	警報	電源 種別	防振 基礎	数量	設置場所		運転方法	備考
							φ	V	kW	起動						階	室名		
FE-B1-1	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1 1/4	300	100	1	100	57W	直入	M	—	○		1	B1	倉庫2	手元スイッチ	
FE-2-1	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1	150	100	1	100	38W	直入	M	—	○		1	2	UTNET機器室	手元スイッチ	
FE-2-2	排風機	斜流送風機	天吊型	#1	1950	100	1	100	320W	直入	M	—	○		1	2	UTNET機器室	手元スイッチ	不活性ガス排出
FE-2-3	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1 1/4	400	100	1	100	74.5W	直入	M	—	○		1	2	トイレ	手元スイッチ	
FE-3-1	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1	50	100	1	100	20.5W	直入	M	—	○		1	3	ゾイ7部門サーバ-室	手元スイッチ	
FE-3-2	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1	150	100	1	100	38W	直入	M	—	○		1	3	空調機械室	手元スイッチ	
FE-4-1	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1	150	100	1	100	38W	直入	M	—	○		1	4	男子トイレ	手元スイッチ	
FE-R-1	排風機	片吸込シロッコファン	天吊型	#2	2990	550	3	200	1.5	直入	M	—	○		1	屋上	倉庫	手元スイッチ	
FS-2-1	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1	150	100	1	100	38W	直入	M	—	○		1	2	UTNET機器室	手元スイッチ	
FS-3-1	排風機	消音ボックス付送風機	天吊型	#1	50	100	1	100	20.5W	直入	M	—	○		1	3	ゾイ7部門サーバ-室	手元スイッチ	
FV-1-1	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	100φ	50	50	1	100	23.5W	直入	M	—	○		1	1	給湯室	手元スイッチ	
FV-1-2	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	100φ	100	50	1	100	23.5W	直入	M	—	○		1	1	倉庫	手元スイッチ	
FV-1-3	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	100φ	100	50	1	100	23.5W	直入	M	—	○		1	1	ロッカースペース	手元スイッチ	
FV-3-1	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	100φ	100	50	1	100	23.5W	直入	M	—	○		1	3	倉庫A	手元スイッチ	
FV-3-2	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	100φ	100	50	1	100	23.5W	直入	M	—	○		1	3	給湯室	手元スイッチ	
FV-4-1	排風機	天井扇（低騒音形、金属製）	天井埋込	100φ	50	50	1	100	23.5W	直入	M	—	○		1	4	流し	手元スイッチ	



特 記 事 項

1. 国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。

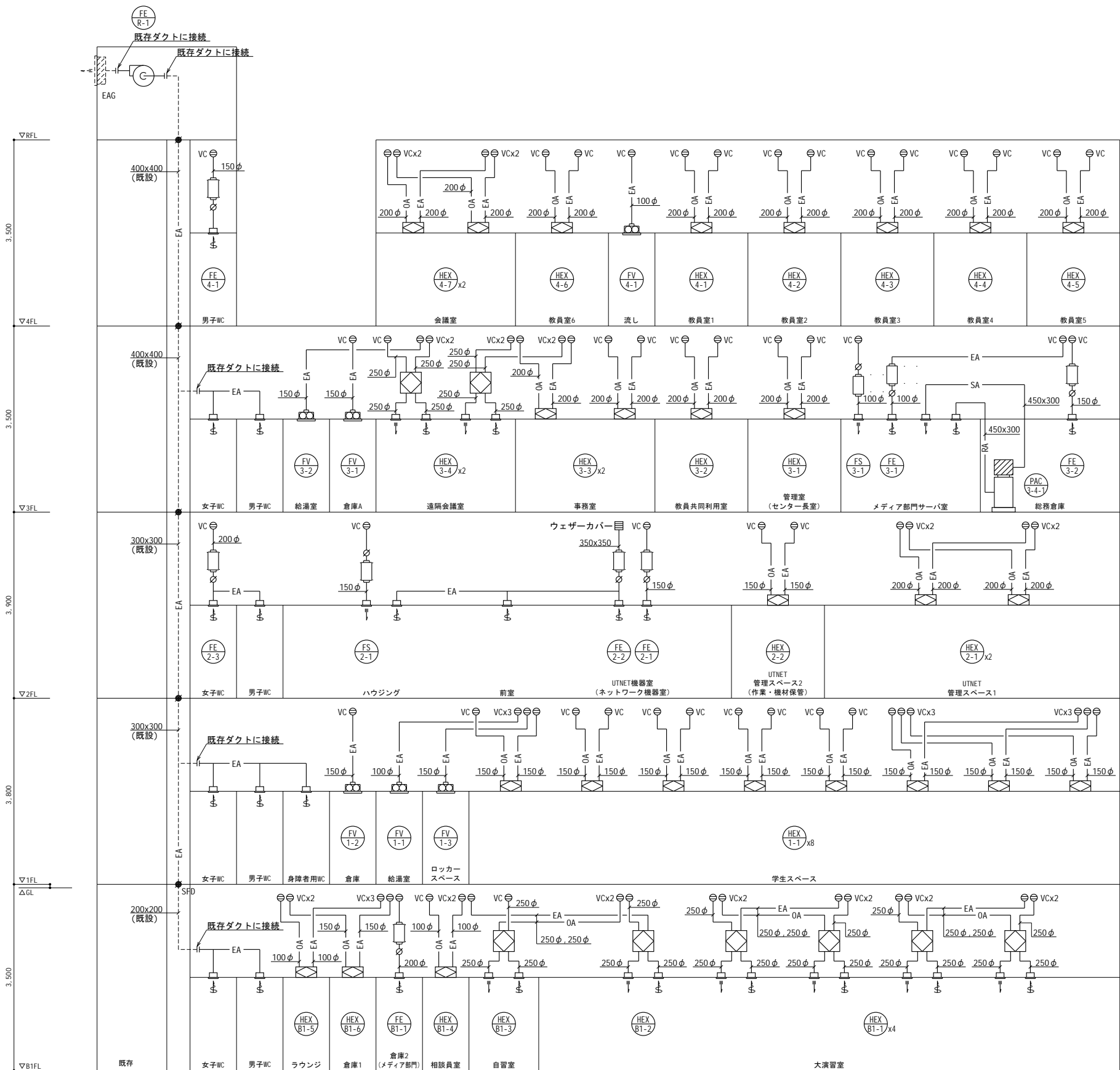
2. 防振吊金具、標準付風品一式を付属とする。

3. 人感センサー、手元スイッチ、サーモスイッチ（1φ100V機器）は別途電気工事とする。




4. 呼称、電動機容量は参考値とする。

共通事項	業務名称	工事名称	施設部長計画課		
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）	東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事	 <div> <div>西村</div> <div>関</div> <div>山本</div> <div>西原</div> <div>水谷</div> </div>		
	株式会社 総合設備コンサルタント  〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号	印 。 。	図面名称	作成年度	縮尺
			空調調和設備 機器表（改修）	R7	A1: N. S A3: N. S
					図面番号 別M-101

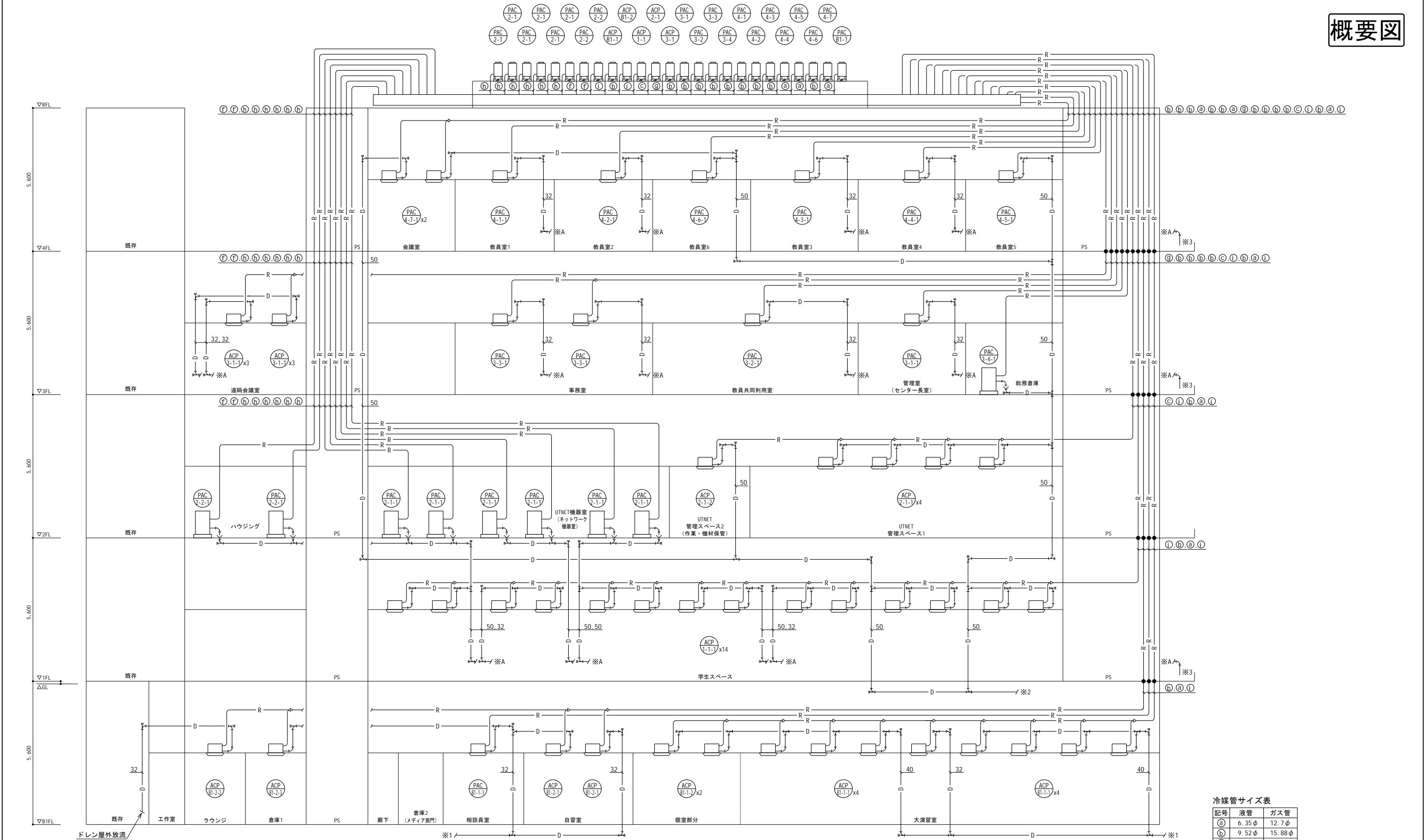
概要図



注記)
1. ---- は既設ダクトを示す。
2. ——— は改修ダクトを示す。
3. 特記なき Ø はVD、● はFDとする。

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課									
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO	 西村	 関	 山本	西原	水谷				
	株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称								作成年度	縮尺	図面番号	
	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		空気調和設備 ダクト系統図（改修）								R7	A1: N. S A3: N. S	別M-102	

概要図



注記
1. ●は防火区画貫通処理（大臣設定工法）を示す。
2. ※1は既設浸透樹へ接続を示す。
3. ※2は既設格子樹へ接続を示す。
4. ※3はドレンのバルコニー放流を示す。

冷媒管サイズ表		
記号	液管	ガス管
㊶	6.35φ	12.7φ
㊷	9.52φ	15.88φ
㊸	9.52φ	19.05φ
㊹	9.52φ	22.2φ
㊺	12.7φ	22.2φ
㊻	15.88φ	22.2φ
㊼	12.7φ	25.4φ
㊽	19.05φ	25.4φ
㊾	12.7φ	28.58φ

・室内外の渡り配線はEM-CEES1.25mm2-2C（冷媒管共巻）とする。

共通事項		業務名称		工事名称			施設部長計画課							
		東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事			東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO		西村	関	山本	西原	水谷	
		株式会社 総合設備コンサルタント 〇		印		図面名称			作成年度		縮尺		図面番号	
		〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		。		空調調和設備 配管系統図			R7		A1: N. S A3: N. S		別M-109	

概要図

衛生機器表

記 号	機 器 名 称	機 器 仕 様			INW	台数	設置場所	備 考
WHE-1	貯湯式湯沸器	型式	台下設置形	φ	V	kW		
				1	200	1.5		
		貯湯量	12L					
		付属品	週間タイマー、密閉式膨張水排水装置、逃し弁 他標準付属品一式					
WHE-2	貯湯式湯沸器	型式	台下設置形	1	200	2.0		
		貯湯量	20L					
		付属品	週間タイマー、密閉式膨張水排水装置、逃し弁 他標準付属品一式					
HB-1A	屋内消火栓箱	型式	易操作性1号消火栓箱 埋込形（総合型） 銅板製				5	B1・2・4階 EVホール
		寸法	750 W × 200 D × 1350 H					1・3階 廊下
		付属品	ホース、ノズル、法定付属品一式					
HB-12B	放水口格納箱	型式	露出形 銅板製				2	3・4階 EVホール
		寸法	400 W × 230 D × 500 H					
		付属品	法定付属品一式					

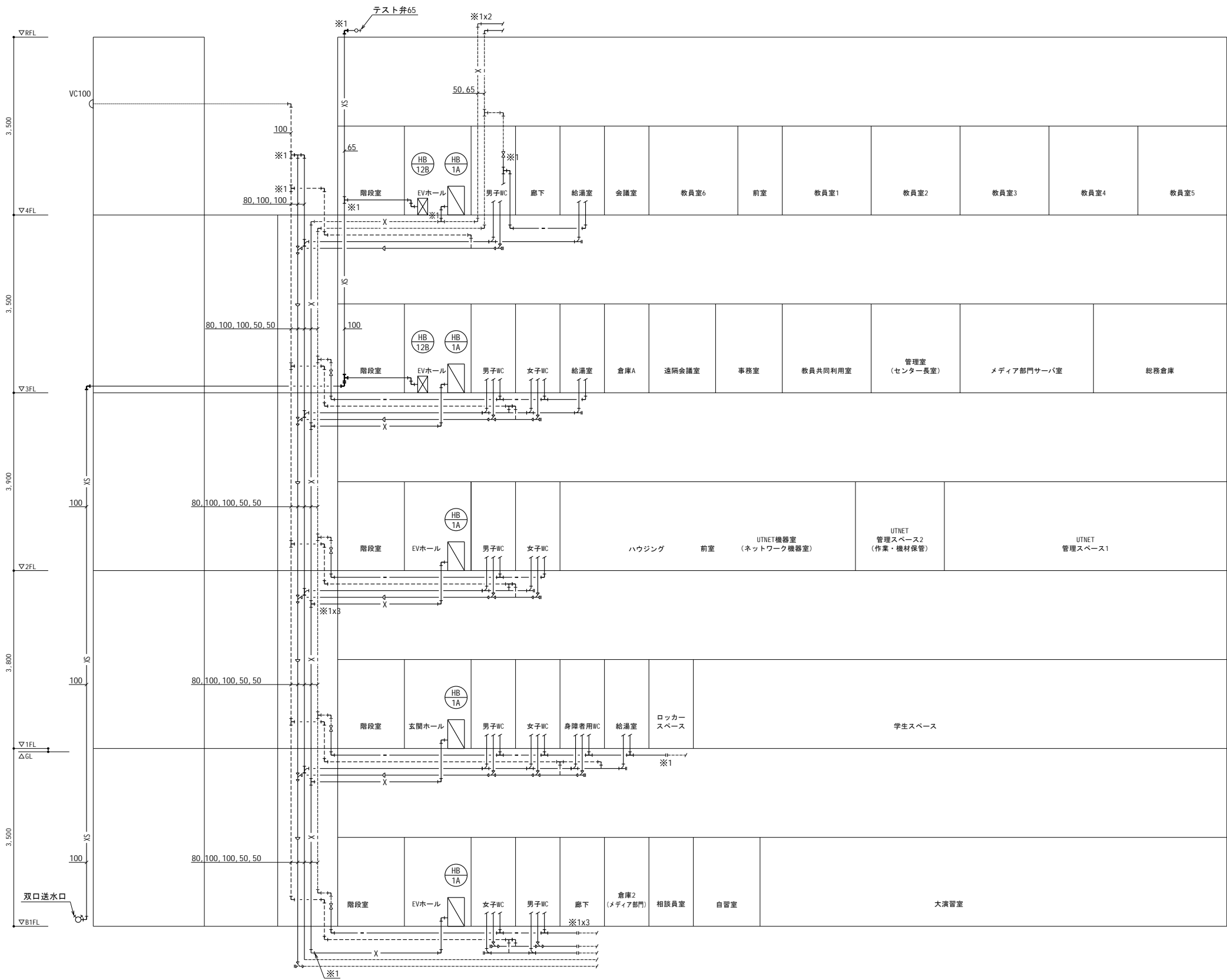
- 特 記 事 項
- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版を適用とする。
 - 満水時重量15kgを超える電気温水器は、平成24年12月12日国土交通省告示第1447号「建築設備の構造耐力上安全な構造方法を定める件の一部を改訂する件」に準拠し設置・転倒防止の措置をとること。
 - 電気容量、外形寸法は参考値とする。

衛生器具表

器具名称	参考型番 TOTO		参考型番 L I X I L		B1階				1階				2階				3階				4階				合計	消費電力	備 考
					男子WC	女子WC			男子WC	女子WC	身障者用WC	給湯室	男子WC	女子WC			男子WC	女子WC	給湯室		男子WC	給湯室					
洋風大便器	CFS494MCHNS	TCF5611（温水洗浄便座）、YH701（2連紙巻器）	C-P25S	CF-T7114CWA（FV）、CF-103BB（スパッド）、CF-63HST（紙巻器）、CW-PB21A-NE（温水洗浄便座）	2	2			1	2			1	1			1	1			(1)				11	310W（1φ100V）	
				CF-115-1、CF-115-2（支持金物）、その他付属品一式																							
身障者用大便器	CFS498BY	TCF5611（温水洗浄便座）、YH701（2連紙巻器）	BC-950SK	BC-950SK（便器）、DV-K213KF-CK-URJ-T2（機能部）、CF-63HST（紙巻器）							1														1	310W（1φ100V）	
壁掛小便器	UFS900R		U-A51AP		3				1				1				1				(1)				6		
洗面化粧台	LDSAS060BAGKG1A		FRVN-60SYL(R)-PM		2	2			1	1			1	1			1	1			(1)				10		
身障者用洗面器	L103A	TLE33SM4A（台付自動水栓）、YM4510FAC（鏡）	L-275AN	AM-311CV1（自動水栓）、LF-105PA（排水金具）、SF-10E（バックハンガー）、KF-4510A（鏡）							1														1		
				その他付属品一式																							
掃除流し	SK22A		S-202A	LF-7E-19-U（横水栓）、SF-20SAF-P（排水金具）、SF-10E（バックハンガー）	1				1				1				1								4		
				SF-20G（ゴム栓）、その他付属品一式																							
シングルレバー混合水栓	TKS05301J		SF-WL420SYX(JW)									1							1			1			3		

共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課			
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		<div><div>東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div><div><div>西村</div><div>関</div><div>山本</div><div>西原</div><div>水谷</div></div></div>			
	株式会社 総合設備コンサルタント 	印	図面名称		作成年度	縮尺	図面番号	
	〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷 1丁目3-4 番 1 4 号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		衛生設備 機器表・器具表（改修）		R7	A1: N. S A3: N. S	別M-201	

概要図




注記)
1. 細線は既存を示す。
2. 実線は新設を示す。
3. ※1は既設管接続部を示す。

共通事項		業務名称		工事名称		施設部長計画課					
		東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		<div><div></div><div>東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div><div><div><div>西村</div><div>関</div><div>山本</div><div>西原</div><div>水谷</div></div></div></div>					
		株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称		作成年度		縮尺		図面番号	
		〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷1丁目3-4番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		衛生設備 系統図（改修）		R7		A1: N. S A3: N. S		別M-202	
		印									

空調換氣機器表 (1)

概要図

[illegible][illegible]

共通事項	業務名称	工事名称	施設部長計画課 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO 西村 関 山本 西原 水谷		
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）	東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事			
	株式会社 総合設備コンサルタント 	印 。 。	図面名称	作成年度	縮尺
	〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1丁目3番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		空調調和設備 機器表（1）（撤去）	R7	A1: N. S A3: N. S
					図面番号 別M-301

空調換気機器表 (2)

概要図

[illegible][illegible]

共通事項	業務名称	工事名称	施設部長計画課		
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）	東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事	 <div> <div>西村</div> <div>関</div> <div>山本</div> <div>西原</div> <div>水谷</div> </div>		
	<small>株式会社</small> 総合設備コンサルタント 	図面名称	作成年度	縮尺	図面番号
	<small>〒151-0072 東京都渋谷区横ヶ谷 1丁目3-4番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号</small>	空調調和設備 機器表（2）（撤去）	R7	A1: N. S A3: N. S	別M-302

衛生凡例

記号	名称	材料	規格	備考
―― - ――	上水給水管	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(PB)	JWWA K 132	屋内一般・屋外
―― ・ ――	上水揚水管	水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(PB)	JWWA K 132	屋内一般・屋外
―― x ――	屋内消化管	配管用炭素鋼鋼管(白)	JIS G 3452	
―― xS ――	連結送水管	圧力配管用炭素鋼鋼管(Sch40)	JIS G 3454	
―― ・ ――	給湯管(往)	一般配管ステンレス鋼管	JIS G 3448	屋内一般・屋外
―― G ――	低圧ガス管	東京ガス会社指定品		一般系統
―― C ――	汚水管	排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管	WSP042-88	屋内
		排水用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(PD)	JWWA K 132	埋設・ビット
		硬質塩化ビニル管	JIS K 6741	屋外
―― ―――	雑排水管	配管用炭素鋼鋼管(白)	JIS G 3452	屋内
		排水用ポリエチレン粉体ライニング鋼管(PD)	JWWA K 132	埋設・ビット
		硬質塩化ビニル管	JIS K 6741	屋外
―― ―	通気管	配管用炭素鋼鋼管(白)	JIS G 3452	
―― 〰 〰 ――	仕切弁		JIS 5, 10K	65A以上はバタフライ弁とする。
―― 〰 〰 ――	玉形弁		JIS 5, 10K	
―― 〰 〰 ――	バタフライ弁		JIS 5, 10K	

衛生機器表

記号	機器名称	機器仕様	電気容量			INV	台数	設置場所	備考
			φ	V	kW				
HB-1	屋内消火栓	型式 銅板製 (寸法 700 x 900 x 180)					5	B1・2・4階 EVホール	
		付属品 消火栓弁 40A、ノズル 40A x 15A、ホース 40A(15m x 2)						1・3階 廊下	
		ホース掛							

衛生器具表

器具名	参考型番	階	情報基盤棟													
			B1階		1階				3階			4階				
			男子WC		男子WC(右)	女子WC(右)	身障者用WC(右)	ミニキッチン	男子WC(右)	女子WC	SK	ミニキッチン	男子WC(右)			
大 便 器	C480S (便器)・TV750CR (FV)・T82C32 (スバッド)・T53WR75 (床フランジ)	10	1		1	2			1	1			1			
	T53DNAY (AYボルト)・YH60M (紙巻器)・T56HV232, T56H7V6 (支持金具)															
身 障 者 用 大 便 器	TCF581 (M: 男子, F: 女子) , TH484V3 (洗浄便座)															
	CFS800A (便器)・TCF581W (洗浄便座)・HD800 (受付リモコン)・YH60M (紙巻器)	2					1									
小 便 器	UFS800CZ (センサー体型)	7	1		1				1				1			
洗 面 化 粧 台	LDA600BMA	9	1		1	1			1	1			1			
身 障 者 用 洗 面	器130A (洗面器)・TELB6GMX (自動水栓)・T7P24 (排水金具)・TL220DAY (AYボルト)	2					1									
	TS119RCR4 (鏡)															
掃 除 用 流 し	SK22A (流し)・TK22 (リムカバー)・T23AE20 (横水栓)・T37SE1 (排水金具)	3				1					1					
	T9RAY (パックハンガー)															
化 粧 鏡	TS119RCR4	11	1		1	1	1		1	1			1			
台 所 流 し (建築工事)	水栓	2						1					1			

注記)
1. 取外し・再取付の器具については () で示す。

概要図

記号	名称	材料	規格	備考
―― 〰 〰 ――	逆止弁		JIS 10K	
―― 〰 〰 ――	減圧弁		JIS 5, 10K	
―― 〰 〰 ――	フレキシブルジョイント	SUS製		
―― 〰 〰 ――	防振継手			
―― 〰 〰 ――	通気金物	埋込型		
―― 〰 〰 ――	水栓	型番は器具表による。		
―― 〰 〰 ――	混合栓	型番は器具表による。		
―― 〰 〰 ――	量水器	パルス発信機付, 表示器付		
―― 〰 〰 ――	床上掃除口	接続する排水管の口径が50Aを超える場合であっても、掃除口の口径は最大50Aとする。		ビニルシート床仕上部
―― 〰 〰 ――	床下掃除口			
―― 〰 〰 ――	床排水トラップ			
―― 〰 〰 ――	間接排水金物			
―― 〰 〰 ――	ガスメータ(子)	パルス発信機付, 表示器付		
―― 〰 〰 ――	ガスコック			

共通事項		業務名称		工事名称		施設部長計画課					
		東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		<div><div>東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div><div><div>西村</div><div>関</div><div>山本</div><div>西原</div><div>水谷</div></div></div>					
		株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称		作成年度		縮尺		図面番号	
		〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		衛生設備 機器・器具表（撤去）		R7		A1: N. S A3: N. S		別M-401	
		印									

概要図

凡 例

記 号	名 称	記 事
☒ ㊦	ユニット型窒素消火設備	83L/20.3m³ 入1本×1台 制御ユニット 音声警報組込、自手動切換付、蓄電池設備内蔵型 (DC24V 3.5AH) 噴射ヘッド付
☒ ㊦	ユニット型窒素消火設備	83L/20.3m³ 入2本×2台 制御ユニット 音声警報組込、自手動切換付、蓄電池設備内蔵型 (DC24V 3.5AH) 噴射ヘッド付
☒ ㊦	ユニット型窒素消火設備	83L/20.3m³ 入2本×6台 連動ユニット 噴射ヘッド付
△	噴 射 ヘ ッ ド	壁 付 TPB 20型
⊙ ▽	噴 射 ヘ ッ ド	天井付 HSA 25型
△	噴 射 ヘ ッ ド	壁 付 TDA 20型
⊗	放 出 表 示 灯	DC24V 0.86W 点滅式
⊙	ス ピ ー カ ー	1W 天井埋込型
Ⓔ	操 作 箱	カウントダウン機能組込、電話ジャック付
⌘	ピストンレリーザー	ダンパー閉鎖用遠隔復帰型 (空調工事)
☒	復 旧 弁	BOX付
----<----	逆 止 弁	
Ⓖ	光電式スポット型感知器	2種 埋込型
⌒	終 端 抵 抗	10KΩ
—N—	配 管	窒素消火管 JIS-G-3454 (sch40, sch80)
-----	導 管	銅管 Φ6×Φ4 JIS-H-3300
—P—	電 路	
□	ブ ル ボ ッ ク ス	

窒 素 消 火 設 備											
区 画 名 称	面 積 (㎡)	高 さ (m)	容 積 (㎡³)	容 積 係 数	ガ ス 量	ボンベ本数	濃 度 (%)	許容区画内圧力 (仮定) (Pa)	ダクトの 長さ(m)	ダクトの 損失 (Pa)	避圧口面積 (参考) cm²
2 F UTNET機器室	151.5	4.2	636.3	0.516	328.4	83L/20.3 m³ x 17本	41.9	1000	30	581.77	3760.7

移報内訳表 (制御盤→防災監視盤)

設備名	表示						合計
	警報	起動	放出	電路異常	自動中	手動中	
窒 素 消 火	1	1	1	1	0	1	5

※警報信号は感知器の作動又は操作箱の扉を開いた場合に出力する。

以降電気工事		
①	無電圧接点を供給	
	至る 防災監視盤	a 接点×5
	至る 給排気ファン停止	a 接点×1, b 接点×1
②	至る 専用電源 AC100V 100VA (接地線引込工事を含む)	

記号	配 線 仕 様	電線管使用時
A	HP1. 2-2C	E19
B	HP1. 6-2C	E19
C	HP1. 2-2C	E31
	HP1. 2-5P	
D	FPC2.0SQ-2C	E31
	HP1. 2-3P	
E	HP0. 9-2C	E19
N1	HP0. 9-2C	E19
	HP1. 6-2C	E19
	HP1. 2-2C	E31
	HP1. 2-5P	

特 記

- ◇ ガス消火設備の自動起動は、消火設備専用の感知器と自火報設備の感知器の火災信号によるAND回路制御方式とする。
- ◇ 避圧口は空調工事とする。
- ◇ 排出装置は、空調工事とする。
- ◇ 電線管使用時は、ネジナシ電線管 (薄鋼) とする。
- ◇ 本設備は、いたずら防止対策システムとする。

避 圧 口 計 算

$$A = 134 \times H \times I \times 1.2 / \sqrt{P - \Delta P - P_U}$$

A: 避圧口必要面積 (cm²)

H: 容器1本あたりの充てん量 (m³) = 20.3 (m³)

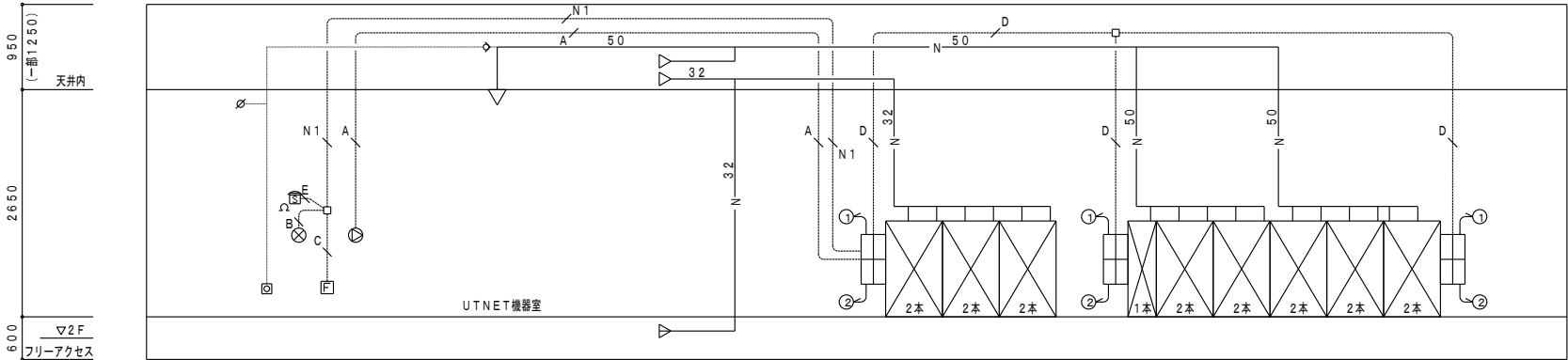
I: 放出容器本数 (本)






P: 許容区画内圧力 (Pa)

ΔP: 避圧ダクト損失 (Pa)

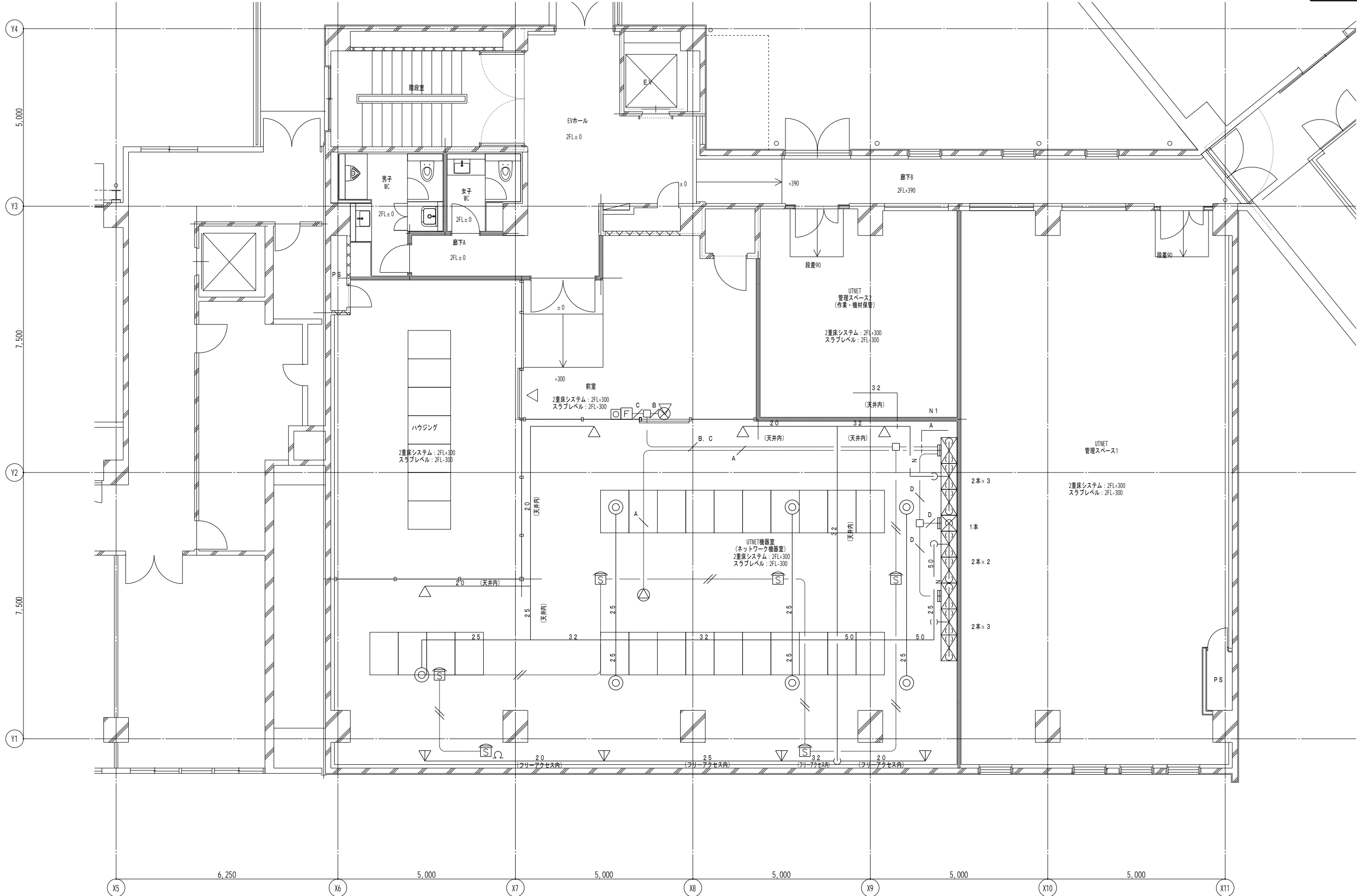
P_U: 外気風圧 (Pa)

- 許容区画内圧力、避圧ダクトの詳細仕様が決定した際には、再度、避圧口面積を計算すること。
- 外気風圧: 200.5Pa (東京都東京の過去10年間 [2015年~2025年] の最大風速18.2m/s)



共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課					
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO	 西村	 関	 山本	西原	水谷
	株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称							
	〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		不活性ガス消火設備 系統図（改修）		R7	A1: N. S A3: N. S	別M-501			

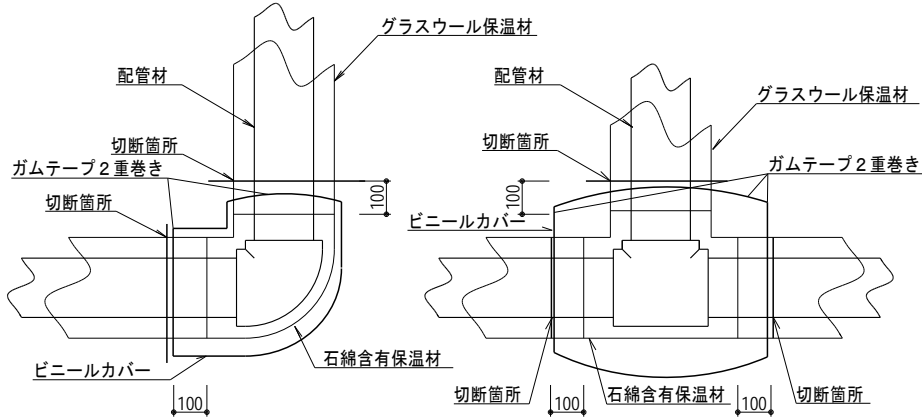
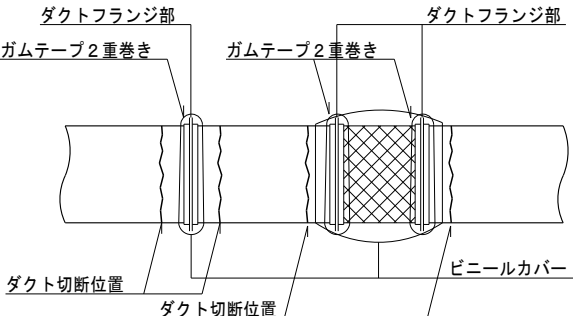
概要図



共通事項	業務名称		工事名称		施設部長計画課		
	東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO		
	株式会社 総合設備コンサルタント 		図面名称		作成年度		縮尺 A1: 1/ 50 A3: 1/100
	〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷1丁目34番14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		不活性ガス消火設備 2階平面図（改修）		図面番号 別M-502		

概要図

石綿含有建材撤去作業手順（参考）
1. 使用機器及び材料（ケレン棒、保護めがね、噴霧器、管切断カッター（セーバーソー）、真空掃除機（HEPA）、のび馬・移動式足場） 2. 除去工事実施の表示を、目につきやすい場所に掲示する。 3. 足場作業時は、安全帯を着用すること。 4. 保護具を作業開始から最終清掃まで着用すること（保護衣・半面型防塵マスク）。 5. 清掃及び養生を行う。 （1）真空掃除機で施工周辺を掃除してから、扉・窓・換気扇等の開口部を養生シートで覆う。 （2）配管エルボ・ダクトパッキン切断部位を養生シートで覆う。 6. 除去工事を行う。 （1）作業は、2人以上で行う。 （2）切断は、石綿部分を噴霧器等で湿潤させる。 （3）石綿部に触れない箇所 で切断し、石綿部が切断後、落下しないよう必ず荷受できる状態で行い、落下による飛散防止を行う。 （4）除去した配管エルボ・ダクトパッキンは、プラスチック袋で『石綿』である旨の表示を行い二重梱包し、衝撃を与えないよう取扱い一時保管場所に仮置きする。 7. 袋詰めした石綿の一時保管 （1）一時保管は、プラスチックシートが破損しないよう丁寧に仮置きする。 （2）仮置き周辺は、カラーコーンなどで覆い、看板などで石綿の保管場所であることを掲示し、特別管理産業廃棄物管理責任者及び連絡先を明記する。 8. 洗身及び保護具の管理 （1）作業終了後に洗眼、洗面及びうがいをする。また、呼吸用保護具に付着した粉じんを真空掃除機で清掃し、保護衣は廃石綿の袋に入れ産廃とする。 （2）作業用足場・使用工具は、作業場外搬出前に真空掃除機にて清掃し、濡れたウェス等で拭く。 9. 片付け・最終清掃を行う。 ※石綿含有建材の事前調査及び届出等は全て本工事にて行うこと。

石綿含有保温材撤去要領図（参考）	ダクト等撤去要領図（参考）
撤去を行う配管保温材には石綿含有建材が含まれているため適切な処分を行う。 1. エルボ、チーズをビニールでカバーし、両端を空気の流通が無いように、粘着テープで押さえる。 2. 現場にて保温材が付いたまま継手を切断する。 3. 石綿含有保温材は場外搬出とし、適切に処分をする。 4. 石綿含有建材撤去処分は、関係法令に基づき、適切に処理すること。  ※ 作業開始前に施工範囲（工事動線含む）の室内養生を行う。	ダクト、チャンパー等フランジ部の石綿パッキン及びたわみ継ぎ手等は下記の手順により撤去し、石綿含有建材は専門処理業者にて適切に処分する。 1）ダクトフランジ部、たわみ継ぎ手をビニールでカバーし、両端を空気の流通の無いように粘着テープで押える。 2）ダクトを切断する。切断はエスカッター、ジグソー等を使用し、サンダーや溶断など火気の出る物は使用厳禁とする。 3）切断したフランジ部、たわみ継ぎ手等は場外搬出とし、適切に処分する。 4）石綿含有建材撤去処分は、関係法令に基づき、適切に処理すること。 

石綿含有建材撤去・処分数量表（参考）		配管径	20A	25A	32A	40A	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A
冷水	エルボ	22											
	チーズ	22											
	フランジ								31	67	44	1	5
給水	エルボ												
	チーズ												
	フランジ												
排水	エルボ												
	チーズ												
	フランジ												
計									53	67	44	1	5
合計													170 箇所

角ダクト パッキン	330×270	1	750×465	1	100φ	1
	350×270	1	800×170	2	142φ	2
	365×230	3	800×750	1	195φ	25
	430×325	1	800×800	1	240φ	14
	450×250	1	870×100	2	300φ	2
	450×350	2	870×270	1	320φ	1
	496×246	2	950×700	1	400φ	1
	515×330	2	1000×500	2	490φ	2
	540×320	1	1000×600	1	554φ	2
	540×420	2				
	600×400	1				
	600×450	1				
	650×400	2				
	700×200	1				
	750×400	1				

共通事項		業務名称		工事名称		施設部長計画課							
		東京大学（本郷）情報基盤センター別館改修（設備）設計業務（実施設計）		東京大学（本郷）情報基盤センター本館等改修機械設備工事		<div> 東京大学 THE UNIVERSITY OF TOKYO</div> <div><div><div>西村</div><div>関</div><div>山本</div><div>西原</div><div>水谷</div></div></div>							
		株式会社 総合設備コンサルタント  〒151-0072 東京都渋谷区神ヶ谷 1丁目3-4 番 14号 一級建築士事務所 東京都知事登録第14494号		印 。 。		図面名称 アスベスト撤去要領図		作成年度 R7		縮尺 A1: N. S A3: N. S		図面番号 別M-601	